

文 献 目 録

文献調査委員会

注：○掲載順序：雑誌名・巻号・発行年月・分類番号・論文名・ページ数・著者
 ○題目の前のカッコ内数字は文献調査委員会文献分類番号 (Vol. 54, No. 11 掲載)
 (分類番号別掲ご希望の方は送料 15 円を同封の上事務局編集課までお申込み下さい)
 ○巻号の後の * 印は土木学会土木図書館備付図書であることを示す。

- 土と基礎 18-7* 70-7**
- 1 万博の建物・土および基礎 (1-3) 松尾新一郎
 - 2 差分式による地下水揚水量の算定 (13-19) 松尾・河野
 - 3 鋼矢板ウエル基礎の鉛直方向支持力について—川鉄水島第2溶鉱炉基礎の実施例—(21-29) 小松・脇黒・富永・新村
 - 4 計器による現場測定のポイント (15) 8. 構造物の測定 (その2) (37-45) 講座委員会
- 土と基礎 18-8* 70-8**
- 5 水平力を受ける斜組グイの設計について (27-32) 青木義典
 - 6 統一土質分類と土の諸性質との関係—名古屋地盤図資料の場合— (33-41) 植下・浅井
 - 7 計器による現場測定のポイント (16) 8. 構造物の測定 (その3) (54-62) 講座委員会
- 土と基礎 18-9* 70-9**
- 8 善福寺川の護岸工事について (5-14) 間片・大島
 - 9 砂の異方性に関する基礎的研究 (その1) (15-21) 小田・風間
 - 10 荒川放水路における鋼グイの水平抵抗 (1) —各種ボーリング測定機具によるボーリング孔 K 値の違いについて— (23-30) 有江・岡田・矢作
 - 11 計器による現場測定のポイント (17) 9. 振動測定 (その1) (45-51) 講座委員会
- 土と基礎 18-10* 70-10**
- 12 濃尾平野の形成過程と名古屋付近の地盤 (46-54) 桑原 徹
 - 13 東郷ダム堤体の 10 年間の挙動 (58-62) 宇梶・大根
- 土と基礎 18-11* 70-11**
- 14 江東再開発計画について (1-3) 鈴木俊男
 - 15 石灰安定処理の設計と施工 (5-13) 世良 至
 - 16 荒川放水路における鋼グイの水平抵抗 (2)—単グイの水平載荷試験で得られた K 値の検討 (15-22) 有江・岡田・矢作
 - 17 新四ツ木橋事故調査報告 (32-39) 福岡正巳
 - 18 計器による現場測定のポイント (18) 9. 振動測定 (その2) (40-46) 講座委員会
- 土と基礎 18-12* 70-12**
- 19 土木技術からみた原子力発電所建設の展望 (1-3) 吉田 登
 - 20 東名高速道路維持管理における 2,3 の問題点について (5-12) 日本道路公団高速道路東京管理局技術部
 - 21 軟弱地盤における現場観測資料の解析例—現場圧密係数, 圧密非排水セン断強さの推定と検討—(13-18) 山田・西川
 - 22 堤体および基礎における浸透流の有限要素解析について (19-26) 川本・駒田・宮口
 - 23 軟弱地盤の圧密度を求める簡易計算図表 (27-31) 山本・森
- 農業土木学会誌 38-1* 70-4**
- 24 超大型ポンプの模型試験について (10-16) 岡谷・小島

- 25 水利構造物設計における荷重計算 (その1)—ラーメン計算による場合の荷重のとり方— (17-22) 前川 章
 - 26 地下水の揚水試験 (その4)—現場揚水試験 (3)— (23-27) 遠藤哲男
 - 27 ポンプの自動運転, 自動制御 (その1) (1) 自動運転 (28-33) 生駒 進
- 農業土木学会誌 38-2* 70-5**
- 28 新掘地区・水田の カンガイ期における 暗キヨ排水量について (3-8) 森田 浩
 - 29 暗キヨ排水の機能増進のための吸水管中の通気について (9-11) 権平・田地野
 - 30 電子計算機による積算システム—工事費積算業務の合理化試案— (12-18) 一川保夫
 - 31 水利構造物設計における荷重計算 (その2)—ラーメン計算による場合の荷重のとり方— (19-24) 前川 章
 - 32 地下水の揚水試験 (その5)—現場揚水試験 (4)— (25-29) 遠藤哲男
 - 33 ポンプの自動運転, 自動制御 (その2) (2) 自動制御 (30-34) 生駒 進
- 農業土木学会誌 38-3* 70-6**
- 34 WES 法による農用車両走行性判定の一事例 (3-5) 吉田 勲
 - 35 豪雪地帯酪農経営における生乳パイプライン計画について (6-10) 武上成比古
 - 36 勝瓜頭首工の工事施工 (11-15) 堀 順一
 - 37 水利構造物設計における荷重のとり方 (その3)—取水ヒ管の縦方向荷重の計算を主として— (16-23) 前川・中村
 - 38 地下水の揚水試験 (その6)—火山山麓・第三紀層地域の揚水試験— (24-30) 落合敏郎
 - 39 ポンプの自動運転, 自動制御 (その3) (2) 実例 (31-36) 生駒 進
- 農業土木学会誌 38-4* 70-7**
- 40 電算による干拓堤防安定計算に関する一試案 (9-16) 菊岡保人
 - 41 PCパイプビーム水管橋の試験・施工 (22-31) 樋口・平賀
 - 42 ゲートの自動運転 (その1) (32-38) 成実・島田
 - 43 写真測量 (その1)—最近の動向とその基礎 (39-43) 中川徳郎
- 農業土木学会誌 38-5* 70-8**
- 44 ネオ・スクリーンについて—畑地カンガイ用水取水口の除じん装置— (3-6) 松本・成実
 - 45 斜面安定のための植生緑化工法に関する試験について (7-25) 竹内・高岡・海老名
 - 46 コウ水処理工法としてのグラウト工事の実施例について (26-29) 永倉・中藪
 - 47 出来川のサイホン式非常放水路について (30-35) 鬼田・榎本・池野・田村
 - 48 排水路の不定流計算例—貞山堀感潮河川について— (36-39) 上田・山下
 - 49 ゲートの自動運転 (その2) (40-49) 成実・島田
 - 50 写真測量 (その2)—立体視とその利用— (50-54) 中川徳郎
- 農業土木学会誌 38-6* 70-9**
- 51 有明干拓廻里江工区築堤材料 (筑後川河川砂) の力学特性 (3-7) 高岡昌照, 外 5 名
 - 52 自動制御による暗キヨの機械施工について (8-14) 木村・千葉
 - 53 農業用防災ダムの計画基準雨量の求め方—一日雨量から時雨量を算定する 2,3 の考察— (15-20) 前川 章

出版案内

出版目録を送ります
小社企画部Q1-4係
まで請求ください。
多数関係図書を取り
そろえております。

森北出版

東京神田小川町3の10
TEL 03-292-2601(代)
振替:東京34757

応用地学概論

理学博士 小貫 義男 著
A 5 / P.320 / ¥1200

大学・高専の土木工学科・農業工学科等の教科書用、および土木・農業土木の技術者の参考書用に応用地学を概説的にまとめたもの。

●主要目次——一般地学／応用地学の調査／地形と応用地学との関係／岩盤・地盤の分類／岩盤・地盤の工学的試験および性質／岩盤・地盤の改良／骨材／ダム地質／トンネルの地質／道路／建造物の基礎／港湾・埋地地帯の地盤および土質／侵食／地すべり／陸地変動／地盤沈下／海岸砂丘／陸水／海洋

フローリンの土質力学 II

工学博士 赤井 浩一 監修
理学博士 大草 重康 訳編
A 5 / P.368 / ¥1800

土質力学の世界的な理論家フローリンが、ゲルセバノフ理論を創造的に発展させ、学問的成果を本第II巻でいかんなく展開させている。

●主要目次——構造物の最終変位／土中の気体分離と蒸発現象／粘性土の圧密現象の基本概念／土の2次元および3次元圧密問題／階差法による圧密問題の数値解

●全3巻——フローリンの土質力学 I ¥2000 フローリンの土質力学III 近刊

土木施工法 ●土木工学全書17

松尾友也編 A 5 / ¥1800

電子計算機の手法とその応用 ●土木工学大4

工博 大地羊三著 菊 / ¥2000

鉄道工学 ●土木工学全書14

高橋 寛著 A 5 / ¥1200

新編 土质地質

理博 小貫義男著 A 5 / ¥1500

応用水文統計学

工博 岩井重久ほか共著 A 5 / ¥2500

新土木設計データブック ●全2巻

工博 成瀬勝武ほか編 B5/上 ¥6000・下 ¥6500

コンピュータによる 構造工学講座

コンピュータ導入により、構造解析に画期的な変革をもたらしたマトリックス構造解析法を、はじめて体系的にまとめ、最高の執筆陣により書かれた待望の企画。

全11巻22分冊函入 吉識雅夫 監修 日本鋼構造協会 編

第一回配本.....¥1800

**マトリックス法とコンピュータ
有限要素法による構造解析プログラム**

第二回配本.....¥1700

**骨組構造解析入門
伝達マトリックス法**

第三回配本.....¥1700

**マトリックス法材料力学
エネルギー原理入門**

第四回配本.....¥1900

**マトリックス算法概説
マトリックス法振動および応答**

第五回配本.....5月下旬刊

計算技術および数値計算法

平野 / 戸川 / 藤井 / 三好共著

マトリックス法による構造解析のための数値計算として実際の場で広く使用成功例を集め、原理・手順を解く。

骨組構造解析

成岡 / 後藤 / 上田 / 服部 / 加藤共著

本書は変形法を実際の場とにかくに適用するか、又応力法を詳しく取り上げ弾塑性解析まで解説する。

近刊

塑性・粘弾性

マトリックス構造解析プログラム

〒102 東京九段南4-3-12
振替東京 44725

培風館

54 コルゲートU字型水路の施工 一軟弱地盤上の用水路工法として一 (21-29) 沢井充治

55 不完全落下差工の水利設計について (30-36) 石野捷治

56 ゲートの自動運転 (その3) (37-46) 成実・島田

57 写真測量 (その3) 一図化機の種類とその特長一 (47-52) 平井 雄

土木技術資料 12-7* 70-7

58 構造物の耐風設計に関する問題点(3-13) 大久保・成田・榎波

59 道路橋の耐震設計指針案とそれに関連する 構造物の耐震設計上の問題点 (14-16) 栗林栄一

60 震度期待値の分布 (17-19) 寺島 敦

61 地中地震観測装置 (20-24) 若林 進

62 地震応答解析 (25-33) 小山田・飯田

63 流出土砂量について一従来の研究の紹介一 (34-39) 大久保駿

64 ソイルセメントダム (40-41) 福岡正巳

65 トンネルの湧水の自動記録装置 (42-42) 菅原 捷

66 フィリピン・パンパンガ川洪水予報・警報網計画のための出張に際しての見聞記 (43-46) 木下武雄

67 P C Tげた橋の設計 (1) (47-52) 国広哲男

土木技術資料 12-8* 70-8

68 曲線上で制動した場合の自動車の偏走 (2-7) 市原・高橋

69 地下水位観測による河道の水収支の検討 (8-13) 青木佑久

70 河道わん曲による外岸水位上昇量 (14-17) 馬場洋二

71 河道内に入射した波の変形に関する波浪実験 (18-24) 松村・山田

72 6車線沈埋トンネル応力の検討 (25-31) 立石・水谷

73 昭和43および44年度に実施した路盤支持力に関する試験舗装の概要 (32-38) 南雲・月成・真田

74 離岸堤による波浪減殺効果の一算定法 (39-44) 坂本忠彦

75 P C Tげた橋の設計 (2) (45-53) 国広哲男

土木技術資料 12-9* 70-9

76 ダムの設計における有限要素法の利用 (3-9) 飯田・小林

77 道路環境シミュレーターおよびプロッター用自動図化システムの開発 (10-15) 藤田大二

78 落錘衝撃をうけるコンクリートはりのせん断力の応答 (16-15) 丹・古賀

79 自動設計システム (21-24) 岩松・小池

80 電算による円弧すべり計算法 (25-31,24) 稲葉誠一

81 数値計算による不規則波の発生 (32-35) 橋本 宏

82 連続鉄筋コンクリート舗装の観測結果と考察 (36-42) 峯岸・富樫・飯島

83 模型実験におけるダム減勢池の水面変動 (43-46) 田村正秀

84 P C Tげた橋の設計 (3) (50-54) 国広哲男

土木技術資料 12-10* 70-10

85 新四ツ木橋下部工事故報告 (2-7) 福岡正巳

86 土木構造物の最適設計 (8-14) 中村・富田

87 タイヤ摩耗量とすべり抵抗 (15-17,21) 市原・小野田

88 舗装用アスファルトの加熱耐久性 (18-21) 近藤 紀

89 茨城県におけるコンクリート試験舗装の観測結果 (22-26) 古谷・飯島・広瀬

90 寒地道路の耐摩耗すべり止工法 (27-31) 安藤茂光

91 日向灘地震 (1970年7月26日) 調査速報 (32-27) 寺島・小山田・藤原・山川

92 水質管理 (その1) (46-52) 柏谷・小堀

土木技術資料 12-11* 70-11

93 建設機械の諸性能 (1-2) 大橋秀夫

94 粘性土を材料とする高盛土の機械化施工 (3-7) 伊勢田哲也

95 土の掘削抵抗と押土容量 (8-13) 磯部金治

96 建設機械の性能試験 (その2) 一モーター グレーダおよびタイヤローラー (14-19) 藤本義二

97 スリップフォームペーパーによるコンクリート舗装の施工 (20-25) 酒井・大口

98 米国における大口径削孔 (26-31) 千田昌平

99 大口径掘削機 (2.5 mφ) の開発 (32-36) 田中康之

100 コンクリート舗装におけるアスファルト中間層の問題点 (37-41) 飯島 尚

101 プラスチックシンケージクラックの予防 (42-42) 柳田 力

102 アマゾン河の源流をたずねて (43-46,36) 柴田 功

103 水質管理 (その2) (47-52) 村上 健

土木技術資料 12-12* 70-12

104 台風10号による南国海岸および浦戸湾高潮災害速報 (13-28) 富永・橋本・馬場・丸津見

105 路面のすべり抵抗性と表層混合物 (9-13) 南雲・西谷

106 路面のすべりに関する2,3の相関 一速度および路面温度の影響について一 (14-18) 溝口 忠

107 コンクリート舗装の版厚 (19-22) 飯島・広瀬

108 コンクリート柱の各部における強度 一強度におよぼす材料分離の影響一 (23-28) 上野・榎沼・小野・荒川・佐取

109 フロート式水位計の観測上の諸注意 (29-35) 石田義春

110 水質管理 (その3) (47-52) 柏谷・安中

JSSC 6-49* 70-1

111 EXPO '70 鋼構造物 (5-60)

JSSC 6-50* 70-2

112 竜巻による建築物の被害調査 (1-11)

113 アメリカにおける鋼構造の研究 (12-20) *Munse, W.H.*

114 テキサス大学におけるハイブリッドプレートガーダーの疲労に関する研究および設計指針の提案 (20-33)

JSSC 6-51* 70-3

115 鋼構造物の耐火力に関する研究 一鋼高架駅の耐火について一 (1-53) 鋼構造協会

JSSC 6-52* 70-4

116 高力ボルトの遅れ破壊 (4-86) 日本鋼構造協会

JSSC 6-53* 70-5

117 塑性加工をうけた鋼材の機械的性質 (1-34) 日本鋼構造協会

JSSC 6-54* 70-6

118 床鋼板構造設計施工規準 (案) および解説 (1-42) 日本鋼構造協会

119 残留応力をつ材の座屈耐力に関する実験研究 (43-58) 日本鋼構造協会

JSSC 6-55* 70-7

120 繰返し荷重をうける鉄骨筋違付ラーメンの模型実験 (15-27) 藤本・羽倉・松本

121 強震時における鋼構造骨組の終局耐力 (28-39) 加藤・秋山

122 骨組の弾塑性安定および復元力特性に関する実験 (40-55) 若林・松井・三谷

施工技術 4-1* 71-1

123 シールド工法の現状とその問題点 (18-21) 遠藤浩三

124 限定圧気式シールド工法と泥水加圧式シールド工法 (22-31) 松下行雄

125 泥水式推進工法 (32-37) 佐藤昭男

126 ヒューム管シールド工法 (38-44) 小竹 繁

127 引張式シールド工法 (45-50) 市川宗次郎

128 フロンテジャッキング工法 (51-64) 植村厚一

129 鋼矢板水平押込み工法 (65-70) 山崎武則

水災害の科学

京都大学教授・工博 矢野勝正編著
A5判・750頁 定価 2,800円

わが国が当面する最も重要な災害のうち水災害に関して、京都大学防災研究所の二十数年の共同成果を矢野勝正教授を中心に一冊にまとめ上げたものである。本書は水災害の現状の把握と分析、そしてその対策、と将来の展望にまでおよぶものである。そしてまた今後、水災害の研究の重要な指導書として、学界・関係機関に大いに役立つものである。【主要目次】
1. 総論、2. 水災害の原因となる気象、3. 水害対策の計画、4. 水災害の外的要因の予知、5. 山地災害、6. 河道災害、7. 堤内地災害、8. 海岸災害

完全トラバース測量表

木下 洋三 郎 編著
B5・196頁 1,400円

測量の中で最も高い精度を必要とする三角測量、トラバース測量に応用できる数表、数学公式を著者の多年にわたって完成したものである。数値は10"表差と比例挿入値(p.p)により毎秒までのsin, cos 7桁真数値が迅速、正確に求められるよう配慮した。

鋼構造設計演習

鋼構造設計演習委員会編
委員長 加藤 勉
B5・240頁 1,600円

日本建築学会「鋼構造設計規準」の内容を正しく理解し、効果的な運用をはかることを目的として多くの例題、設計例を用いて演習を試みたものである。建築学会が講習会のテキストとして使用して好評を博した本である。

技報堂

東京都港区赤坂1-9-4/〒107 電 585-0166/振替口座東京10

コンクリート構造物設計施工国際指針

CEB-FIP制定/PC技術協会・日本コンクリート会議訳
B5・上製 192頁 ¥1,900

FIP-CEB合同委員会によって制定された1970年指針。鉄筋コンクリートからプレストレストコンクリートにわたるコンクリートと鋼材との関連挙動についての全領域をカバーした、コンクリート構造物の設計および施工に関する指針とその解説書。条文ごとに詳細な注解を付け、理解の明確化を図った。

建設機械ハンドブック

建設機械研究会編——B6・上製 410頁 ¥1,800

<主要目次> 掘削運搬機械、掘削機械、積込機械、運搬機械、クレーン物上機械、路盤用機械、モーググレーダ、締固め機械、穿孔機械および注入機械、シールド機械およびトンネルマシン、基礎工事用機械、骨材製造機械、コンクリート機械、アスファルト機械、道路維持機械、作業船、除雪機械、コンプレッサ、送風機、ポンプ、油圧機器、原動機、電気機器、測量機械、鋼製仮設材

<資料> 主要諸元表、作業能力の算定式……他200頁

土木年鑑 1971年版

責任編集=土木学会——B5箱入 500頁 ¥3,500
口絵、論説、土木建設界の動向、工学技術および関連資料、種類別土木事業の現況、建設基本統計資料

土木工事標準積算便覧

工事費積算研究会編——B5箱入 300頁 ¥3,500
土木工事費の積算方式と標準歩掛、測量・調査に関する積算方式と標準歩掛(付)積算に関する諸資料

現場監督者のための 土木施工 <全10巻>

- ④ 分りやすい基礎工法
中瀬明男・奥村樹郎・沢口正俊共著—¥1,200
- ⑥ コンクリートの施工の要点
吉田弥智・野尻陽一共著——¥1,200

- 続刊——
- ① 現場設計の要点
- ② 最近の機械資材の知識
- ③ すぐに役立つ測量
- ④ 土と水の諸問題
- ⑦ 安全施工の要点
- ⑧ 現場における土木計測
- ⑨ 施工計画のたて方
- ⑩ 現場の工務事務

明日を築く
知性と技術

鹿島出版会

107 東京都港区赤坂 6-5-13 電話582-2251 振替東京180883

- 130 メッセル工法 (71-75) 桑原 力
- 131 スライディング・トレンチ・シールド工法 (76-80) 相原 功
- 132 高速道路網の建設現状とその問題点 (81-85) 竹原清隆
- 133 大島大橋の計画と基礎施工上の問題点 (86-90) 沼田・近藤
- 134 本四連絡橋の実験工事基礎掘削 (2) (91-96) 松本克巳
- 135 河口湖大橋の下部工事 —鋼製ケーソンの沈下を中心—to (108-121) 金子・谷本
- 136 現場技術者のための構造物設計—くい— (123-126,138) 津野・飯野
- 137 矢板打ち技術ノート—設計, 施工のポイント— (133-138) 藤田・植松
- 138 大口径くい—施工上の問題点— (139-143) 鈴木貴太郎
施工技術 4—2* 71—2
- 139 計画, 設計, 施工上の問題点 (8-12) 鈴木 昇
- 140 地上構造物下におけるアンダーピンニング—国鉄, 東京地下駅の新設工事 (13-28) 山本 努
- 141 地上構造物下におけるアンダーピンニング—都営地下鉄6号線・錦町シールド工事 (29-37) 駒田・宮崎・川崎
- 142 地下構造物下におけるアンダーピンニング—営団地下鉄・内幸町工区の立体交差工事 (38-46) 安藤・岸本
- 143 鉄道線路下におけるアンダーピンニング—国鉄・大手町高架橋下の首都高速4号線工事 (47-56) 林 康雄
- 144 モノレール線下におけるアンダーピンニング—鉄道建設公団・京葉線の羽田空港付近工事 (57-64) 鳥取孝雄
- 145 コンクリート舗装のプレハブ化 (73-80) 遠藤千次郎
- 146 鋼管矢板ウエールによる海中工作物の施工 (103-113) 脇黒・長野・富永
- 147 本四連絡橋の実験工事—基礎掘削 (完)— (81-87) 松本克巳
- 148 現場技術者のための構造物設計 (91-96) 津野・飯野
プレストレスト コンクリート 12—8* 70—11
- 149 アメリカにおける最近のコンクリート建築構造物について (1-10) 鈴木計夫
- 150 FIP-CEB 規準による単純曲げ終局限界状態に関する検討方法への一寄与 (12-19) 猪股俊司
- 151 波羅密橋の設計施工について (20-29) 小林・藤田
- 152 東関東自動車道におけるPC橋の設計および施工計画について (30-41) 松下・吉柳・川瀬・藤田
- 153 首都高速道路第728工区上部工の施工について (42-49) 神戸・佐藤
- 154 武蔵野線多摩川橋梁の設計と施工について (50-56) 藤田・吉田・山本・国近
- 155 菊名下水処理場電気機械室新築工事の設計と施工について (58-65) 佐藤・渡辺・石橋・大島
- 156 プレハブPC板の舗装 (66-67) 松永 完・訳
セメント コンクリート 281* 70—7
- 157 砕石コンクリートの耐久性について (2-8) 三和久勝
- 158 定山溪国道のコンクリート構造物 (9-16) 戸島英之
- 159 セメントモルタルの初期白華防止剤に関する研究 (17-22) 河野・石井・神保
- 160 山くずれ防止のためのエアモルタル航空施工 (23-30) 大浜・玉置
セメント コンクリート 282* 70—8
- 161 超早強ポルトランドセメントによるコンクリート現場施工の急速化 (2-9) 土岐・両角・谷出・植田
- 162 超早強ポルトランドセメントを用いたコンクリート鉄筋の付着強度 (10-15) 井上・森・橋本
- 163 コンクリート用細骨材としての砕石砂の利用 (16-21) 前川・今井・高橋・宮津
- 164 落下によるコンクリートの分離 —その測定法と2,3の実験結果— (22-29) 吉本・湯口
- 165 即時脱型用コンクリートの配合と強度 (31-38) 河野・林・竹村
- 166 人工軽量骨材を用いたPC管の強度 (39-44) 木村・野崎
セメント コンクリート 283* 70—9
- 167 品質管理の重要性 (3-8) 岡田 清
- 168 コンクリートの品質管理の手法 土木工事の場合 (9-32) 明石外世樹
- 169 コンクリートの品質管理の手法—建築工事の場合 (33-44) 加賀秀治
- 170 セメントの品質管理—製造から出荷まで— (45-55) 岸 勲
- 171 ダムコンクリートの材料管理 (66-74) 穂積 豊
- 172 舗装コンクリートの配合, 運搬および締め固めの管理 —加古川バイパス舗装工事— (74-81) 江川・田中
- 173 配合および強度の管理 —東名高速道路における橋りょうその他のコンクリート工事— (81-86) 和田利一
- 174 コンクリートポンプ工法におけるコンクリートの管理 —建築工事— (86-91) 山根 昭
- 175 レザーミクストコンクリートの管理—スランプ— (92-96) 山下政嗣
- 176 プレハブ用大型コンクリート版工場における品質管理 (97-104) 土谷耕介
- 177 遠心力コンクリート製品の品質管理 (105-112) 古藪徳二
- 178 プレストレストコンクリート部材の製作管理 (112-121) プレストレストコンクリート工業協会技術部会
- 179 品質管理用語の解説 (124-128) 西沢紀昭
- 180 コンクリートの強度試験において, ばらつきはどこまで小さくできるか (122-123) 杉木六郎
セメント コンクリート 284* 70—10
- 181 コンクリートの加圧蒸気養生に関する基礎研究 (2-8) 国分・小林・比田
- 182 コンクリートの引張り強度におよぼす骨材の影響 (9-14) 小阪・谷川・太田
- 183 連続波によるコンクリートの非破壊試験 (15-18) 明石・山田・塩野谷・荒木・椎名
- 184 早期脱型したコンクリートの流水による損耗について (20-25) 笠井・柴田
- 185 放射性廃棄物のセメントによる固形化について (26-31) 菊川・村田・大塚
- 186 人工軽量骨材コンクリートの凍害きれつ測定 (32-37) 鎌田・洪・池田
セメント コンクリート 285* 70—11
- 187 吹き付けコンクリートの配合に関する実験研究 (2-7) 中原・田沢・萩尾
- 188 人工軽量骨材を用いたコンクリートの凍結融解耐久性に関する研究 (8-14) 西岡・大江
- 189 人工軽量骨材コンクリートによる海面浮上都市建設の構想 (15-17) 清水 昭
- 190 コンクリート用曲げ疲れ試験機の試作とこれによる2,3の実験 (18-25) 吉本・後藤
- 191 実物大くい供試体の打撃試験装置 (26-30) 小野・藤原・中山
- 192 コンクリート充てん鋼格子床版について (31-36) 太田 実
- 193 コンクリートの引張り強度における異方性について (37-41) 松本三郎
セメントコンクリート 286* 70—12

土木雑誌

施工技術

4月号絶賛発売中!

定価 260円

特集：コンクリート橋りょうの 急速施工

設計からみた急速施工の現状と問題点／製作からみた急速施工の現状と問題点／架設からみた急速施工の現状と問題点／材料からみた急速施工の現状と問題点／建設省における急速施工の実例／日本道路公団における急速施工の実例／首都高速道路公団における急速施工の実例／国鉄における急速施工の実例

■主要記事 アメリカにみるパイピングの実状／メッセル工法による白滝トンネル工事／土木工事の省力化を図るウエストファリアのダックス採掘機／加熱重合法樹脂含浸セメントの新製品

—最近号の特集—

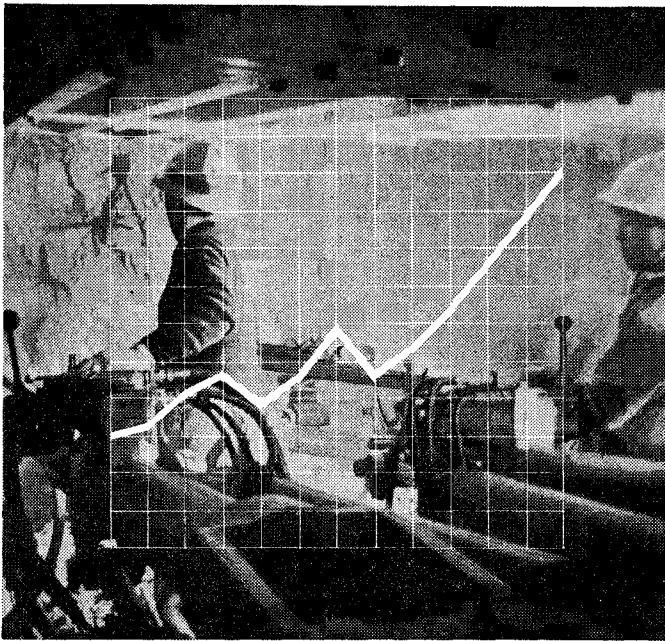
崩壊しやすい地層でのトンネル工事(7月号)
都市土木の省力化はどこまで可能か(8月号)
注目される土留アンカー工法(9月号)
ガス爆発事故の防止対策(10月号)
建設事業におけるシステム化とその問題点(11月号)
土木構造物のプレハブ化とその問題点(12月号)
特殊シールド工法—設計・施工のすべて—(1月号)
アンダーピンエングの設計・施工実例集(2月号)
宅地造成工事—新技術の方向を探る—(3月号)

日刊工業新聞社

東京都千代田区九段北1-8-10 ☎(03)263-2311(大代表)

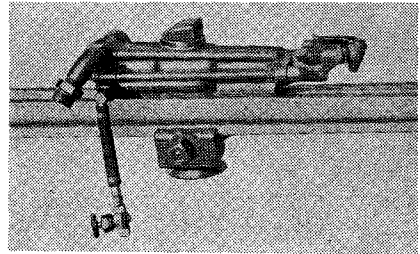
さく孔性能 大幅アップ

LY90 ライトドリフター



ショートストローク(60mmの)・ラージボア(90mmの)機構と、ダイレクトフロー式バルブの組み合わせにより、さく孔性能は30%以上も大幅アップ。

さらに操作性・経済性・安全性ともに一段と向上。驚異のライトドリフターです。



発売元

Ⓐ 東洋さく岩機販売株式会社

東京本・支店：東京都中央区日本橋江戸橋3-6

支店・営業所：大阪・名古屋・福岡・札幌・仙台・高松・広島

製造元・広島 ⊕ 東洋工業株式会社

- 194 細骨材の粒形および粒度がモルタルの性質におよぼす影響 (2-8) 菊本幸雄
- 195 人工軽量骨材を用いたフレッシュコンクリートの性質 (9-15) 梶井・穂積・中田・中野
- 196 アルミナセメントコンクリートの打継ぎ (16-23) 町田篤彦
- 197 PCくいシートパイルへの応用 (24-33) 六車 照
- 198 蒸気養生した人工軽量骨材コンクリートの特性 (35-43) 藤坂・片岡
- 橋 梁 6-8* 70-8
- 199 最適値問題 (26-29) 大地羊三
- 200 ICES-BRIDGE システムによる橋梁の設計 (30-34) 市川義博
- 201 工事積算の電化 (35-46) 島・田村・宮坂
- 202 積算のシステム化—「要素施工」について (1)- (47-54) 小寺隆夫
- 203 鋼鉄道橋・下路トラスの自動設計について (55-60) 田中 勇
- 204 自動設計・自動製図くポストテンション方式単純 T 桁橋> (61-73) 岩松・工藤
- 205 PC斜角ゲタの自動製図 (74-85) 小須田・高藤・味生
- 206 PC橋梁工事におけるコンピュータ利用—建設会社からみたシステムについて— (86-99) 和田忠昭
- 207 橋梁製作ラインのトータルシステム化について<BRIDGE/CAP-SYSTEM> (100-102) 金谷和久, 外5名
- 208 マトリックスによる骨組構造解析 (103-111) 後藤茂夫
- 橋 梁 6-9* 70-9
- 209 西浜名橋老朽化による新橋梁の設計について (25-30) 金井・堀
- 210 橋長 153 m の上部 I 桁架設について (31-36) 工藤・市坪
- 211 エレクションガーダーによる三径間連続桁の架設工事について (37-40) 工藤・大庭
- 212 SM 50 耐候性鋼使用の橋梁設計施工について (41-45) 稲荷・藤井
- 213 第二阪和国道の橋梁構造物について (46-50) 上林・和栗
- 214 神戸〜明石バイパス工事における橋梁構造物について (51-58) 田中・高島
- 215 古座大橋の設計・施工について (59-64) 巻島徹夫
- 216 マトリックスによる骨組構造解析 (65-71) 後藤茂夫
- 217 橋梁健全度調査法 (78-85) 矢内保夫
- 218 橋梁製作ラインのトータルシステム化について<BRIDGE/CUP-SYSTEM> (86-92) 金谷和久, 外5名
- 橋 梁 6-10* 70-10
- 219 電子計算機利用上の問題点 (25-32) 椎 泰敏
- 220 道路路線選定の自動化システム (33-43) 村井・嶋田
- 221 Dynamic Programing による鋼桁の断面決定について (44-50) 金谷・川瀬・山中
- 222 プレハブ橋梁の自動設計製図システム (51-59) 宮下義夫, 外4名
- 223 システム設計について (60-63) 平野哲雄
- 224 材料計算, 板取り処理プログラムについて (64-70) 吉井孝雄
- 225 立体骨組構造物の応力解析プログラム (71-77) 竹中裕行
- 226 南港連絡橋 (阪神高速) の計画と設計 (78-84) 笹戸・宇藤・西園
- 227 マトリックスによる骨組構造解析 (85-92) 後藤茂夫
- 228 橋梁製作ラインのトータルシステム化について<BRIDGE/CUP-SYSTEM> (94-102) 金谷和久, 外5名
- 橋 梁 6-11* 70-11
- 229 引野高架橋の計画と設計 (25-27) 山口・横井
- 230 小見川橋梁の計画・設計について (28-36) 蛭川信行
- 231 空知大橋の設計・施工 (37-44) 柳川・青木・田岡
- 232 厚岸大橋の架設計画概要について (45-49) 垣内・小山・古川
- 233 厚岸大橋下部工の設計について (50-57) 笠原 正
- 234 新石狩大橋主径間部の設計と架設 (58-64) 高橋陽一
- 235 釜房大橋の設計と施工について (65-72) 岸 貞次
- 236 広域交通管制システム (73-79) 河添・宮田・荒牧・油本
- 237 マトリックスによる骨組構造解析 (Ⅷ) (89-97) 後藤茂夫
- 238 最近の基礎工法の調査計画から施工まで (8) (98-103) 鈴木 稔
- 239 橋梁健全度調査法 (6) (107-117) 矢内・松田
- 橋 梁 6-12* 70-12
- 240 東関東自動車道 (成田空港線) における PC 橋梁の集中管理施工 (25-31) 唐沢・松下
- 241 首都高速3号線 (Ⅱ期) PC橋梁—PCプレキャストブロック工法による— (32-35) 徳良・松本
- 242 米代川橋梁の設計施工について—寒中施工のPC連続桁ブロック工法— (36-41) 宮田・小須田
- 243 PC鉄道橋の展望 (42-46) 野口 功
- 244 神島大橋の施工について—プレキャストブロックカンチレバ工法— (47-58) 井戸・太田・西野・若狭
- 245 Centre Aut Lanceur による高架橋の建設について (59-65) 森元峰夫
- 246 可動支保工を用いた多径間PC連続桁の設計・施工 (66-78) 只野・金井・内藤・浜田
- 247 ディビダーク工法の最近の話題 (79-87) 住友建設 (株)
- 248 ヨーロッパにみるPC橋の省力化工法について (88-94) 百島 祐信
- 249 ヨーロッパにおける最近のPC橋—PC橋梁のプレハブ化の問題— (95-103) 大西清治
- 250 広域交通管制システム [Ⅱ] 信号制御の方式 (104-113) 宮田・河添・油本・荒牧
- 251 マトリックスによる骨組構造解析 (114-119) 後藤茂夫
- 橋 梁 7-1* 71-1
- 252 海洋土木と沿岸海象調査 (28-38) 高橋智晴
- 253 本州四国連絡橋基礎に関する調査実験 (39-50) 浅間・桜井
- 254 鹿島港における防波堤の急速施工 (51-57) 酒見尚雄
- 255 軟弱地盤とその対策工法 (58-64) 中瀬明男
- 256 海洋土木における海洋構造物の据付けと技術 (65-71) 篠原登美雄
- 257 シーバース建設における大径鋼管打込み技術 (72-79) 清山・内野
- 258 海底油田の開発と海洋土木工事 (80-88) 加藤昌司
- 259 大型海中基礎工法の現状 (89-93) 倉田 進
- 260 東海南海連絡道路 (特に紀淡海峡トンネルと橋梁) 計画について (103-108) 紀伊半島連絡協議会
- 261 日石喜入基地の CTS 建設について (109-115) 茂田井洋一
- 262 海洋土木における水中爆破 (116-123) 中尾健児
- 263 外洋浚渫について (124-136) 海保久雄
- 264 “かいよう” による海洋土木工事について (137-140) 川崎重工業 (株) 海洋機器部
- 265 沖縄に建設した海中展望塔 (141-146) 岡本幸三
- 266 新しい海岸—養浜工のための基本的考察 (147-151) 吉岡秀雄
- 橋梁と基礎 4-8* 70-8
- 267 建設工事に伴う騒音・振動公害 (1-3) 鳥海 勲
- 268 シューの設計とアンカーボルトの実験 (7-8) 津野・椎・大塚

ダム工事施工計画
仮設備・計画設計・積算

海水取水設備
調査・計画・設計

宅地造成
計画・設計

その他 **土木設計**
現場監督

測 調 計 設 施
量 査 画 計 工
管 理

代表取締役
鴻野 五八

(株)大東設計コンサルタント

東京都千代田区神田佐久間町3-5(第二桜井ビル) 電話03-862-8751(代表)

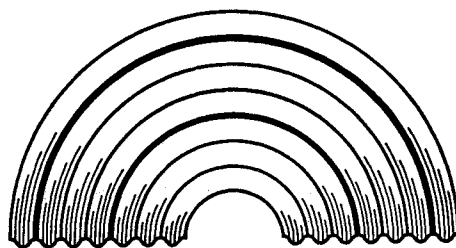
《清水式》満洲井戸
湧水能力10,000~30,000 m³/日
責任施工 地下水調査設計→完成試運転迄

既設浅井戸の改良工事も可能

満洲井戸工事株式会社
東京都品川区上大崎4丁目5番26(マンション雅叙苑内4-1004) 電話 東京(493)5505

- 269 PCゲルバーヒンジ部の構造と1設計計算法(13-20) 今井・藤井・和田・中島
- 270 I形鋼格子床版を使用した黒内橋の上部工工事(21-26) 山田・亀沢・田辺・今野
- 271 合成床版を用いた西栗橋の概要(27-32) 田辺・初沢
橋梁と基礎 4-9* 70-9
- 272 構造物の機能と美 一道路景観設計指針作成資料(構造物関係)一(1-5) 田村幸久
- 273 矢板式基礎の施工性と構造特性に関する研究(8-16) 倉田・嶋
- 274 クイ基礎を用いた橋台の背面盛土土圧と橋台の挙動(17-22) 菊地 理
- 275 トラス橋の格点構造に関する一考察 一設計上の注意点について(23-29) 土井佑介
- 276 鋼橋製作の省力化(30-34) 沢井正寿
橋梁と基礎 4-10* 70-10
- 277 橋梁建設工事の労働災害と防止(2-5) 前 郁夫
- 278 吊橋の事故 一典型的な破損例一(6-13) 沢井広之
- 279 溶接ワレと橋梁における事例(14-17) 加藤正晴
- 280 高力ボルトの遅れ破壊(18-21) 山本崇史
- 281 PCゲタの縦ヒビワレとその対策(22-26) 林 正道
- 282 PCゲタの震害とその対策(27-29) 岩松・工藤
- 283 床版の破損と対策(30-33) 太田 実
- 284 下路橋における衝突事故の補修(34-38) 中村博昭
- 285 橋面舗装の破損(39-42) 菊地・田中
- 286 伸縮継手の破損と補修(43-46) 木田幸夫
- 287 測量ミスの2,3の事例(58-60) 岡山義人
- 288 地盤調査の失敗例(61-64) 桑原啓三
- 289 コンクリート構造物の事故と補修例(65-68) 津野・正木
- 290 鋼管橋脚の現場溶接事故(69-73) 山寺徳明
- 291 リバースグイ施工中の事故例とその対策(74-82) 鉄屋・和田
- 292 PCグイ打込み時の縦キレツ(83-88) 岡田・石井
- 293 ケーン工工事における事故例 一おもに労務管理上のものについて一(89-93) 平川脩士
- 294 橋脚の洗掘事故(94-96) 縄田照美
橋梁と基礎 4-11* 70-11
- 295 クイの載荷試験(1-6) 藤田圭一
- 296 鋼道路橋の鉄筋コンクリート床版(7-9) 曾川正之
- 297 河口湖大橋下部工鋼製ケーンソンの施工(13-21) 佐野・佐藤・金子・谷本
- 298 合成床版を採用した西栗橋の現場載荷試験(22-28) 沢井・田村・初沢
- 299 鋼橋の塗装系選定についての問題点(29-35) 津野・阿部
橋梁と基礎 4-12* 70-12
- 300 道路構造令の改正(1-6) 森 寛昭
- 301 浦戸大橋の計画と設計(7-13) 小畑・御子柴・石丸
- 302 本四架橋調査の一環としての上吉野川橋(14-20) 荒川正一
- 303 豊里大橋(斜張橋)の設計と架設(26-34) 近藤・井上・佐伯・松川
- 304 青柳橋一多柱式基礎の施工(35-40) 川島・西田
橋梁と基礎 5-1* 71-1
- 305 荒川大橋(斜張橋)の設計施工一首都高速7号線一(6-12) 岡田・矢作・大野
道 路 353* 70-7
- 306 東京湾横断道路トンネルの調査と計画(12-21) 村上良丸
- 307 第二阪神国道(43号線)大阪市内延伸部の建設(22-30) 片山重夫
- 308 定山溪国道工事報告(31-40) 大谷光信
- 309 北海道における表層の最近の傾向(41-46) 松尾徹郎
- 310 街路網のオフセット・パターン決定方法に関する一提案(56-61) 奥谷 巖
- 311 最適アスファルト量に関する一考察(その2)(62-65) 渡辺・阿部
道 路 354* 70-8
- 312 東北自動車道低盛土方式(6-13) 木村 保
- 313 軟弱地盤上の低盛土道路 一東北高速道久喜試験盛土一(14-23) 津金・藤田・小川
- 314 トンネル内自動車火災実験(24-29) 立石・今田
- 315 日本万国博会場におけるカラー舗装(30-37) 西・巻内・須崎
道 路 355* 70-9
- 316 国土開発幹線自動車道の新しい計画(2-7) 住友栄吉
- 317 羽田トンネルの交通実態とその解析(8-16) 村上良丸
- 318 大規模有料橋の計画(17-21) 大原春彦
- 319 関門トンネル換気の更新計画(22-31) 遠藤一郎
- 320 ビルツPC橋の設計施工(32-39) 津野・泉
- 321 アメリカの大学院制度とリサーチアシスタント(51-57) 阿部・小村
道 路 356* 70-10
- 322 海外建設工事における工事契約について(9-13) 山木・高橋・池田・富岡
- 323 南港連絡橋の概要(14-22) 南・笹戸・松本
- 324 九州高速道路における阿蘇火山灰土の土工(56-63) 持永竜一郎
- 325 アスファルトの粘土とサービシアピリティの関係(64-68) 間山正一
- 326 新四ツ木橋事故報告(69-74) 福岡正巳
道 路 357* 70-11
- 327 道路構造令の改正(2-11) 三谷 浩
- 328 福岡・北九州周辺における幹線道路整備計画(12-16) 伊達安正
- 329 一般国道298号線の計画(17-22) 松野一博
- 330 荒川大橋工事報告(23-32) 菊地真琴
- 331 自動車需要の将来(33-39) 小林 満
- 332 東京都における地震対策(46-49) 三上 澄
- 333 史とロマン島一平戸島と架橋一(50-56) 岩本幸二
- 334 鋼道路橋(プレートガーダーおよびトラス)供用荷重算定指針(案)(57-63) 橋梁委員会示方書小委員会耐荷力分科会
道 路 358* 70-12
- 335 共同溝の計画と施工(7-18) 佐藤秀一
- 336 一般国道6号大利根橋架換計画概要(19-24) 広川・窪田
- 337 破損床版の補修方法と鋼床板現場継手(25-28) 安藤・鎮西
- 338 道路と交通から見た万国博(29-35) 清水・田口
- 339 道路工事と騒音・振動公害(36-44) 竹崎忠雄
- 340 模型実験によるトンネル騒音防止工法の選定(45-47) 佐藤正大
- 341 アメリカにおけるコンクリート舗装の現況(48-52) 柳田 力
港 湾 荷 役 15-1* 70-1
- 342 コンテナ化の現状と見通し(103-105) 戸田邦司
- 343 港湾運送近代化基金による港湾機能施設の整備(106-108) 一色昭造
- 344 ロールオン, ロールオフ型コンテナ船(ESS)の荷役方式(109-113) 田中米春
- 345 メモ・モーション・カメラによる荷役作業の分析(114-119) 工藤和男

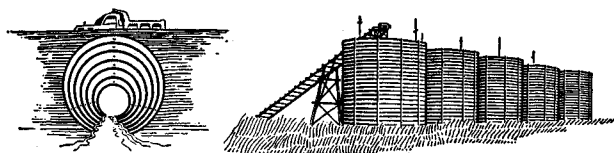
集排水路用としてならもう常識化したエコノルゲートパイプの強さ。その強度の秘密は「波形」にあります。厚手の亜鉛メッキをしたSPHD鋼板に独自の「波付け」をして半円筒形にプレハブ化したこのパイプ。板厚がおなじでも波形のないパイプの数倍の丈夫さです。しかも軽くて扱いやすく、薬に運んで早く組立てられ、できあがりの体裁もスマート。時代にマッチした設計と経済性が、通路・骨材サイロ・飼育サイロ・コンベアーカバー・護岸用など、新しい用途でも評判です。



波形のメリットが
新しい用途を
生んでいます

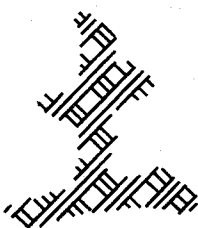
エコノルゲートパイプ

信頼される新日本製鉄グループの一員です



日鐵工コン株式会社

本社 / 東京都中央区日本橋江戸橋3丁目2番地 第二丸善ビル 電話03(272)5071大代表
支店 / 大阪06(203)5371 名古屋052(261)1021 九州093(68)4734
営業所 / 札幌・仙台・新潟・広島・静岡



地盤調査……土質試験, CBR・RI測定と解析
地盤改良……軟弱地盤改良計画・効果判定と解析
基礎設計……ケーソン・井筒・杭等の基礎の設計
土木計画……土木構造物の計画・設計・見積り等

と

〈土と水に関する、実験研究・論文作成等御一任下さい。〉



排水・止水……地下水の追跡と処理並びにその解析
水理・水文……低水・洪水解析と計画洪水量の決定
港湾・水門……臨海構造物と水門の計画・実施設計
実験・解析……水に関する各種実験の計画と解析等

の
コンサルタント

(有能な人材求む) (秘)



株式会社 日本開発コンサルタント

代表取締役 森本辰雄

本社 大阪市西区京町堀1丁目154番地「安田ビル」
電話 大阪(06)443-0261(代表)
支社 東京都新宿区市谷田町3丁目8番地「新杵ビルディング」
電話 東京(03)268-6271~3

- 346 海上コンテナの鉄道輸送について (120-126) 橋本孝夫
- 347 トランステーナについて (127-131) 安部 信
- 348 公共埠頭における荷役機械の管理について (131-134) 安孫子 享一
港湾荷役 15-2* 70-3
- 349 港湾労働実態調査について (203-210) 泉 忠明
- 350 船室整備公団における港湾荷役機械の整備実績と最近の傾向について (210-216) 船舶整備公団
- 351 骨材専門ふ頭の整備について (217-223) 小坂英治
- 352 横浜港の骨材輸送の現状と問題点 (224-228) 秋葉八郎
- 353 東京湾における水産物荷役の実態と問題点 (229-236) 和野信一
港湾荷役 15-3* 70-5
- 354 最近のフェリーの動向 (316-321) 牛込 薫
- 355 小名浜港集塵装置付き荷役機械設備並びに稼働実績 (322-326) 箱崎好文
- 356 神戸港ポートアイランド揚土機械による埋立工事について (327-334) 中井喜一郎
港湾荷役 15-4* 70-7
- 357 専用埠頭の効率的使用と特殊料金のあり方 (403-405) 一色昭造
- 358 欧米の主要港における職業訓練制度とロッテルダム港湾訓練学校について (406-412) 森・笹田
- 359 船上クレーンの現状と今後の問題点 (413-417) 大久保広海
- 360 ロールオン、ロールオフ方式のランプウェイについて (418-422) 京浜外貿埠頭公団
- 361 荷役機械の自動化 (422-426) 原 政次
- 362 エキスポ輸送と荷役を振りかえて (426-431) 林 重夫
新砂防 23-1* 70-7
- 363 溪流における洪水追跡 (第1報) (1-9) 山口・出田
- 364 段波の衝撃圧に関する基礎的実験 (その1) (11-16) 平尾・天田・田畑・松永・市ノ瀬
- 365 荒廃溪流における地形要素と土石の堆積 (17-22) 清水 宏
- 366 堆砂面の変動記録による流量の推算法 (23-27) 平尾・泉
- 367 傾斜地安定のための階段工の効果について 第4報—山岳道路工事にともなう捨土法面の崩壊復旧に関する研究 (1) (29-34) 高橋・青木
新砂防 23-2* 70-12
- 368 8.17 豪雨による岐阜県美濃加茂市周辺の山くずれ分布の2,3の特徴について (1-5) 黒田和男
- 369 河岸段丘と年輪 (6-10) 藤井・武沢・沢田
- 370 浸透能の現場測定の一例 (11-16) 小橋・今井・今井・草野
- 371 積雪傾斜地における樹木の耐雪機能 (17-19) 小野寺弘道
- 372 傾斜地安全のための階段工の効果について 第5報—山岳道路工事にともなう捨土法面の崩壊復旧に関する研究 (2) (20-26) 高橋・青木
- 373 砂防計画について (27-31) 打萩珠男
新砂防 23-3* 71-2
- 374 河床縦断形の変動 (1-4) 武居有恒
- 375 山腹崩壊による変動 (5-11) 小橋澄治
- 376 土石流による変動 (12-18) 大同淳之
- 377 掃流による変動 (砂防計画への適用を試みる) (19-24) 石崎勝義
- 378 常願寺川の変動 (25-36) 釣谷・五十嵐
- 379 櫛田川の変動 (37-45) 鈴木博司
地すべり 7-1* 70-8
- 380 粘性土を主体とした地すべりでの地下水位および間隙水圧の測定例 (1-7) 中村・近藤・白石
- 381 航空写真による地すべり地形の研究 (1) (9-12) 高谷精二
- 382 長崎県北松地区における地すべり発生機構の特性 (その3. 平山地区における再開発型地すべり) (13-23) 玉田文吾
- 383 地すべりと土石流の定義について (24-28) 布地 弘
- 384 スウェーデンの地すべり (29-34) 藤田寿雄
- 385 地すべり地における地形調査の必要性 (35-35) 中村三郎
地すべり 7-2* 70-12
- 386 夕張線清水沢 第7志幌加別川橋梁付近の地すべり現象について (1-7) 久保村圭助
- 387 地すべり防止対策グイにかかる土圧とその設計 (8-12) 中村浩之
- 388 航空写真による地すべり地形の研究 (II) (13-18) 高谷精二
- 389 電気探査より見た高知県下の破砕帯型地すべり地について (19-30) 竹内篤雄
ダム日本 315* 71-1
- 390 ニノ倉アスファルト遮水壁ダムの施工とフィルダム材料の管理 (7-23) 宮腰為一
- 391 長径間ローラーゲートと北上大堰のゲートについて (24-29) 武市英雄
- 392 公共用地の取得と課税の特例 (44-58) 白崎浅吉
ダム日本 316* 71-2
- 293 フィルタイプダムの余水吐 (9-29, 54) 安芸周一
- 394 注目すべきメッセル工法の実績について (30-39) 原口正一
- 395 双葉アスファルトフェイシングロックフィルダムの建設について (41-46) 北海道開発局小樽開発建設部
- 396 八ッ場ダムの建設計画 (47-54) 建設省関東地方建設局八ッ場ダム工事事務所
水と土 1* 70-7
- 397 農村地域の再開発について (3-16) 中川・谷山・山本
- 398 阿讃トンネルのRTM工法について (17-36) 稲田・菊池・大西・西岡
- 399 泥炭地帯における開水路ライニング工法について (37-42) 太田豊治
- 400 深山ダムの設計および施工計画 (43-60) 村田・井上
- 401 有限要素法の利用 (I) (61-66) 萩原靖之
- 402 鉄筋コンクリートフレーム標準設計について (67-73) 西口・柴原
水と土 2* 70-10
- 403 水田農業の改造 (1-8) 石川英夫
- 404 永源寺ダム基礎グラウトについて (9-22) 近畿農政局愛知川農業水利事業所
- 405 厚真ロックフィルダムの設計と施工結果 (23-34) 黒木 健
- 406 北海幹線通水能力調査報告 (大流量水路の水理特性) (35-42) 斎藤・赤池・田村
- 407 サイフォン式取水工について (43-54) 大月・沢井・宮田
- 408 有限要素法の利用 (II) (55-60) 萩原靖之
測 量 21-1* 71-1
- 409 動く大地—最近の関東南部地殻変動をめぐって— (22-32) 田島 稔
- 410 干拓測量—島根県中海干拓工事— (42-49) 山根磯真
- 411 測量とコンピューター (47-52) 石川甲子男
測 量 21-2* 71-2
- 412 レベルの点検調整 (15-20) 山口 博
- 413 一定距離を地上に設定する一つの方法 (22-27) 杉原・江口・阿川・藤田
- 414 測量とコンピューター (9) (47-52) 石川甲子男

仕事に生甲斐を感じるあなた!!

偉大な業績をのこすことはエンジニアにとって大きな夢であり、自分の手で自分の未来を設計することこそ、男の生甲斐ではありませんか………
 弊社はあらゆる分野の優良会社六五〇社に人材を送り込んだ実績をもつ民間の人材銀行です。
 豊富な求人情報により係員が親切にご指導、ご相談致します。



求人依頼の一部です——

- | | |
|--------------|----------|
| 1.地質, 調査, 測量 | 5.プログラマー |
| 2.土木, 建築設計 | 6.施工管理 |
| 3.技術開発 | 7.海洋開発 |
| 4.環境工学 | 8.土木機械技術 |

その他, 希望職種多数あります。

■登録ご希望の方は直接ご来社下さるか、又はご希望職種明記の上、履歴書を郵送下さい。(登録料80円)

尚、登録受付は夜7時まで

- 秘密厳守
- ご希望により「月刊人材」無料進呈いたします。
- テレフォン・サービス(最新転職情報をお知らせいたします。)

関東方面は………03-404-1896

関西方面は………06-448-6751~2

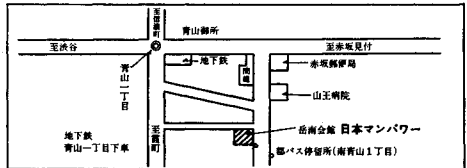
関東方面居住者の方は……
 労働大臣許可 民間の人材銀行



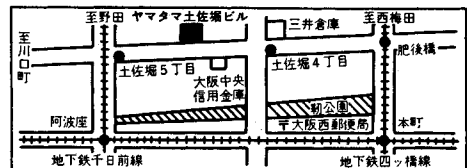
日本マンパワー

本社・経営管理者・科学技術者紹介部
 東京都港区南青山1-10-2/岳南会館ビル
 TEL 03/404/6171 <代表>

<日本マンパワー案内図>



<関西マンパワー案内図>

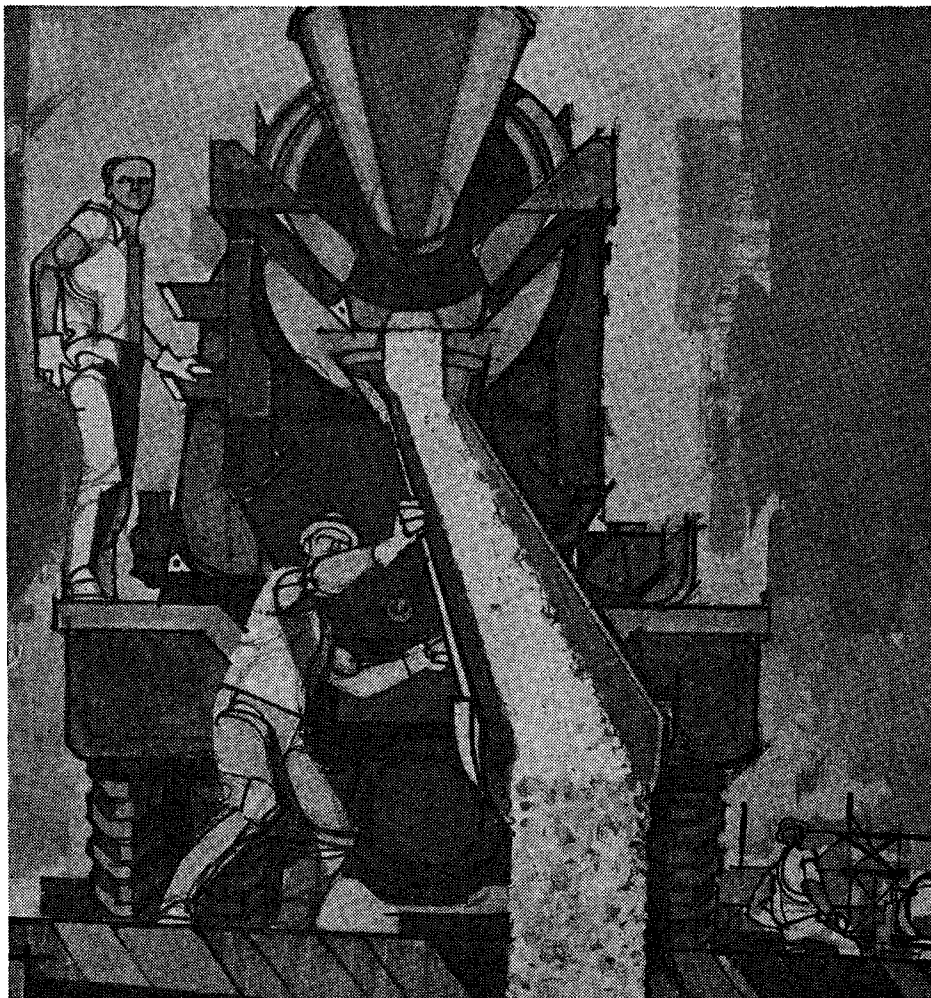


関西方面居住者の方は……
 労働大臣許可 民間の人材銀行

関西マンパワー

本社・経営管理者・科学技術者紹介部
 大阪市西区土佐堀通り5-58/ヤマタマ土佐堀ビル2階
 TEL 06/448/0908/〒550

- 鉄道土木 12-9* 70-9**
- 415 東海道新幹線の鉄けた塗装 (6-11) 草留国吉
 416 郡山近代化ヤードの概要 (13-18) 小田島正一
 417 地下鉄ボックスラーメンの自動設計 (上) (19-21) 近藤・夏川
 418 加熱による橋げたの矯正 (23-26) 中野・塩田
 419 PCけたの急速施工 (下) <米代川橋りょうの施工> (27-29) 石田 宏
 420 新設計標準による鋼橋計算例 (上) (31-34) 佐々木秀弥
 421 騒音防止法 (39-43) 高橋彦衛
 422 工事用重機械類事故防止指針 (59-60) 施設局土木課
 423 PCけた (2) (35-38) 小池 晋
- 鉄道土木 12-10* 70-10**
- 424 曲線に沿う乗降場端の離れ算出 (6-10) 村井利次
 425 地下鉄ボックスラーメンの自動設計 (下) (11-13) 近藤・夏川
 426 線間における新設橋りょう基礎掘削 (15-20) 大島・成田
 427 新設計標準による鋼橋計算例 (中) <軸方向力および曲モーメントをうける部材の検算> (21-30) 竹名興英
 428 PCけた (3) (31-34) 小池 晋
 429 災害対策基本法 (35-36) 山本守男
 430 要注のり面の健全度判定 (37-40) 船曳澄男
 431 工事用重機械による事故 <そのとき工事指揮者は何をしていたか> (56-57) 建設局計画課
 432 複線シールド工事の施工<近鉄難波線> (21-25) 甕・中井・市川
 433 河川管理の立場と鉄道 (45-50) 縄田照美
- 鉄道土木 12-11* 70-11**
- 434 鉄道橋の鉄骨コンクリート橋脚 (6-9) 田中聖明
 435 新しい輸送方式による貨物駅の計画 <大井フレートライナー基地> (11-15) 小田倉博
 436 鋼矢板水平押込み工法<中央本線金山駅構内> (17-22) 鶴田博昭
 437 複線シールド工事の施工 (下) <近鉄難波線> (23-26) 甕・中井・市川
 438 新設計標準による鋼橋計算例 (下) (27-31) 山川 正
 439 PCけた (4) (33-36) 小池 晋
 440 急傾斜地の崩壊による災害の防止に関する法律 (37-40) 神田勇健
 441 野州川橋りょうの健全度判定 (上) (41-44) 吉積平吉
 442 折尺十手とアイデア (45-49) 田村方辰
- 鉄道土木 12-12* 70-12**
- 443 壁式線路橋の計画 (6-9) 大江雄邦
 444 経済効果を考慮した給水設備改良工事 <日豊本線大分運転所> (11-16) 安藤一二
 445 覆工が風化したトンネルの修繕<呉線吳トンネル> (17-02) 河田三朗
 446 大口径PCくいの施工<長崎本線牛津高架橋> (21-26) 町田・林・進藤
 447 二層地盤における許容支持力の算定例 (27-32) 高橋光昭
 448 けた式工事用仮通路の設計 (33-36) 原 久
 449 PCけた (終) (39-42) 小池 晋
 450 野洲川橋りょうの健全度判定 (下) (47-49) 吉積平吉
 451 工程管理 (51-54) 矢部 真
- 鉄道土木 13-1* 71-1**
- 452 堂島川沈埋函の計画と設計 (上) <大阪地下鉄6号線> (10-15) 大浦・高崎・嶋
- 453 過密線区における活線橋りょう改良計画 <中央本線根川橋りょう> (17-20) 前島国男
 454 活線におけるトラスの横取り <山陰本線荒倉谷橋りょう> (21-26) 大谷・菊田
 455 軟弱地盤および斜面における構造物の設計例 (1) (27-31) 森重龍馬
 456 工事用仮橋りょう設計計算例 (33-39) 宮崎慶男
 457 アースアンカー工法 (49-53) 伊能幸一
 458 橋上駅の計画と設計 (上) (55-58) 宮入・吉見
 459 全国新幹線鉄道整備法 (1) (59-62) 土居・菊地
- 鉄道土木 13-2* 71-2**
- 460 国鉄と雪氷害 (6-13) 引田精六
 461 堂島川沈埋函の計画と設計<大阪地下鉄6号線> (下) (15-21) 大浦・嶋・高崎
 462 営業線上をまたぐ合成了架設 <山陽新幹線相生地区線路橋> (22-28) 水口・板谷
 463 斜面高架橋の施工 (29-32) 入江雄二
 464 軟弱地盤および斜面における構造物の設計 (2) (33-37) 森重龍馬
 465 自立式線路防護さく設計 (38-39) 山口欣一
 466 橋上駅の計画と設計 (下) (41-44) 宮入・吉見
 467 全国新幹線鉄道整備法 (2) (45-48) 土居・菊地
- 鉄道線路 18-11* 70-11**
- 468 除雪の機械化 (9-13) 竹村・川島
 469 新幹線の降雪予想 (14-18) 川島 博
 470 大鉄における大編成機械作業 (3) (19-24) 秋山・吉村
 471 近鉄難波線の軌道敷設工事 (下) (25-29) 前田・岡・養永
 472 攻める保線 (30-31) 阪田貞之
 473 外国の鉄道—アジアの鉄道線路— (4) (39-41) 椎名公一
 474 ドイツ国鉄見たり聞いたり (42-46) 高野宗司
 475 作業標準 (10) 道床ふるい分け作業、分岐器組立作業 (52-56) 竹村健治
 476 X線マイクロアナライザー等による化学分析 (57-61) 青山・石井・寺岡
- 鉄道線路 18-12* 70-12**
- 477 60kg・200m ロングレールの輸送試験 (9-12) 松永・寛
 478 複々線区間における軌きょう更新工法 (13-18) 吉村・加藤
 479 大形機械を使用する場合の取扱 (19-23) 黒田昭三
 480 大形モーターの使用方改正 2 題 (25-28) 原田吉治
- 鉄道線路 18-12* 70-12**
- 481 大鉄における大編成機械作業 (4) (29-34) 秋山・吉村
 482 レールおよび分岐器の損傷の統計的一性質 (46-48) 杉山 享
 483 アジアの鉄道線路 (5) (35-38) 椎名公一
 484 凍結工法 (鉄道への適用) (39-41) 原田千三
- 鉄道線路 19-1* 71-1**
- 485 昭和44年度のレール損傷 (15-18) 佐藤嘉晃
 486 軌道工事積算の実務 (19-23) 山果 章
 487 工事用車横取装置 (簡易形) (24-26) 三宅一雄
 488 大鉄における大編成機械作業 (5) (27-31) 秋山・吉村
 489 ふん泥個所のマクラギ振動測定 (31-52) 池守昌幸
 490 保線従事員に対する列車風の影響 (53-56) 福地・西沢
 491 国鉄のパイプライン計画 (37-40) 斎藤隆雄
 492 鉄道土木工事における注入工法の活用 (41-44) 青戸 章
- 鉄道線路 19-2* 71-2**
- 493 高速鉄道線形設計についての提案 (9-11) 八十島義之助
 494 新幹線の線路保守 (13-18) 竹村健治
 495 保線機械の有効的使用 (19-24) 渡部六郎



どんな用途のコンクリートでも
ポゾリスがすべてを解決します



標準型 遅延型 早強型

高層建築、高速道路、ダム、トンネル、
護岸、橋梁、二次製品、ポンプ等……
コンクリートは、多種多様の方面に使わ
れます。そしてかならず要求されるもの
それは——

良い性能……ワーカビリティ、強度、耐久性
等の特性がよくコントロールされたコン
クリートです。

決定的事実……ポゾリスは、こうしたコンク
リート、つまりワーカビリティ、強度、
耐久性が優れて経済性のあるコンクリ
ートをつくるのに必ずお役にたちます。

東京都港区六本木3-16-26 ☎ 582-8811
大阪市東区北浜3-7 (広銀ビル) ☎ 202-3294
仙台市一番丁3-1-1 (富士ビル) ☎ 24-1631

ポゾリス物産株式会社
日曹マスタービルダース株式会社

名古屋市中区栄4-1~7 (朝日生命館) ☎ 262-3661
広島市八丁堀12-22 (築地ビル) ☎ 21-5571
福岡・二本木・高岡・札幌・千葉・高松

- 496 電気設備保守および工事の機械化 (25-28) 藤堂正晴
- 497 新形電気式マルチプルタイタンパ (29-32) 石原一比古
- 498 地すべり予知の話 (33-36) 小橋澄治
- 499 列車等移動体と無線通信 (37-41) 夜久忠雄
- 500 ロングレールの話 (1) (47-50) 磯浦克敏
- 501 軌道狂い実験装置による模型実験 (51-53) 青木正彦
- 502 軌道狂い波形測定装置 (53-55) 佐藤吉彦
JREA 13-9* 70-9
- 503 都市と鉄道の未来 一鉄道用地の立体利用その2一 (1-7) 後藤寿之
- 504 在来線旅客列車の速度向上 (8-11) 牧野邦夫
JREA 13-10* 70-10
- 505 山陽新幹線の軌道敷設 (1-5) 松原弘和
- 506 全国新幹線鉄道網の計画 (6-9) 土居則夫
- 507 シールド工法の問題点 一総武本線東京・両国間線増工の場合一 (21-25) 村上・海野
- 508 高所山岳交通機関立山ロープウェイの竣工 (30-34) 本多文一
- 509 ヤード自動化の方向 (35-39) 松田忠義
JREA 13-11* 70-11
- 510 滞水砂質地盤における大断面シールド掘削補助工法 (14-18) 駒田・阿部
- 511 バイブライニング建設計画について (26-28) 西村常明
JREA 13-12* 70-12
- 512 土木構造物に関する既設計情報検査システムの考え方 (16-19) 野沢・岩田
- 513 踏切保安への課題 (25-28) 池田敏久
- 514 東北本線における列車動揺の測定 (33-37) 東京北局保線作業機械化推進チーム
- 515 新しいコンテナと標準コンテナ車 (38-43) 千葉・湯川
JREA 14-1* 71 1
- 516 国鉄貨物輸送の近代化をめぐる諸問題 (1-5) 久保田博
- 517 東海道における高速鉄道の許容投資額 (6-9) 岡田圭司
- 518 西暦2000年の鉄道営業 (10-13) 菊池・坂部
- 519 20年後の列車運転 (14-18) 須田忠治
- 520 リニアモーター方式によるヤード自動化機器の試験 (23-25) 丸山八雄
- 521 オルレアン形アエロトラン試乗記 (27-32) 中山泰喜
JREA 14-2* 71-2
- 522 名古屋市の地下鉄建設の概要 (1-7) 安藤実禪
- 523 山陽新幹線新関門トンネルの施工計画 (8-11) 山口良雄
区画整理 13-1* 70-1
- 524 換地設計の EDP 化について (4-18) 山下・植崎
- 525 福岡市における土地区画整理事業についての一考察 (19-23) 藤村護穂
- 526 北小金土地区画整理事業について (24-28) 福井・尾岡
区画整理 13-3* 70-3
- 527 土地区画整理法第95条第2項の規定により他の工区において換地の定められた場合における登記の手続について (3-11) 早田末吉
- 528 茨城県勝田市における土地区画整理 (1) (14-27) 茨城県勝田市建設部
区画整理 13-4* 70-4
- 529 万国博関連事業としての土地区画整理事業 (6-11) 中満寿夫
区画整理 13 5* 70-5
- 530 静岡市岩谷土地区画整理組合の事業について (3-7) 長谷川緑郎
- 531 足利駅前土地区画整理事業とともに (10-15) 中島保一
- 532 日本住宅公団の行なう土地区画整理事業の悩み (16-20) 横田元安
- 533 茨城県勝田市における土地区画整理 (2) (21-33) 茨城県勝田市建設部
区画整理 13-6* 70-6
- 534 長野駅周辺土地区画整理事業と鉄道高架化事業 (36-41) 長野県都市計画課
都市計画 57* 69-2
- 535 新宿副都心建設計画について (2-12) 山田・中嶋
- 536 久留米地区の計画 一主として歩行者専用道路の設計について一 (2-12) 今野・吉田・村山
- 537 土地利用の評価および予測とアクセシビリティの計量に関する考察 (1) (24-31) 榎橋・浅野・山崎
- 538 住宅都市における住宅分布の変化に関する考察 (32-38) 奥谷・山村
都市計画 58,59* 69-9
- 539 人工宅地の一試案 (30-36) 池田・国松
- 540 都市勤労世帯の住宅需要構造の研究 (37-47) 青山吉隆
都市計画 60* 69-11
- 541 総合計画に住宅の声を反映さす二、三の方法について 一大阪府大東市、四条畷町、守口市の場合一 (1-8) 嶋本恒雄
- 542 都市再開発と緑地化の一考察 (9-16) 山田 豊
- 543 大都市に隣接する中小都市の土地利用について 一大阪府守口市の場合一 (17-24) 嶋本・大森
- 544 都市構造の都市計画的検討 (25-31) 千歳・林
- 545 30 km 圏域における母都市 (大阪・東京) への指向性 一就業依存、通勤時間、居住者からの考察一 (33-41) 高橋久栄
- 546 人口密度構成から見た地域空間形成過程及び予測に関する研究 一総論及び Markov 連鎖を用いた全国人口密度構成モデル一 (43-49) 服部・藪田・柳谷
- 547 Markov 連鎖を用いた東海道ベルトゾーン東京、大阪、名古屋大都市圏及び人口集中地区 (DID) の人口密度構成モデル (51-57) 藪田・服部・柳谷
- 548 首都圏都市開発区域の工業団地立地企業従業者の実態調査について (95-64) 長谷川五郎
- 549 巨大都市における工業の立地と再配置に関する調査研究一東京都区部を中心とした分析一 (65-71) 堀越・笹生・小島・北村
- 550 宅地開発と地価公示 (土地評価) (73-78) 清水 浩
- 551 公有地・とくに市有地の現況分析一公有地計画の研究一 (79-86) 吉野正治
- 552 大都市通勤交通の発生・集中および分布の相互関係について (87-94) 青山・天野・溝入
- 553 通勤交通問題に関する基礎的考察 (95-99) 柏谷増男
- 554 中央区をモデルとした駐車需要の推計 (101-107) 小浪博英
- 555 パーソントリップの発生特性に関する研究 (109-117) 黒川 洸
- 556 パーソントリップにおける分布モデルの適用 (119-126) 山川 仁
- 557 広島都市圏における交通計画 (127-135) 新谷洋二
- 558 街路網の構成に関するフランスの実態と研究について (137-143) 西沢・堀江
- 559 江東地区、防災再開発計画について (145-152) 村上知直
- 560 既成市街地における再開発計画方式に関する研究 (153-158) 松井達夫
- 561 プランニングのシステム・アプローチにおける方法論的一課題一価値条件設計の基礎的考察一 (159-165) 岡部篤行
- 562 プランの検証に関する若干の考察 (167-172) 渡辺俊一

油圧を計測しない？

マルイの 電子式万能材料試験機

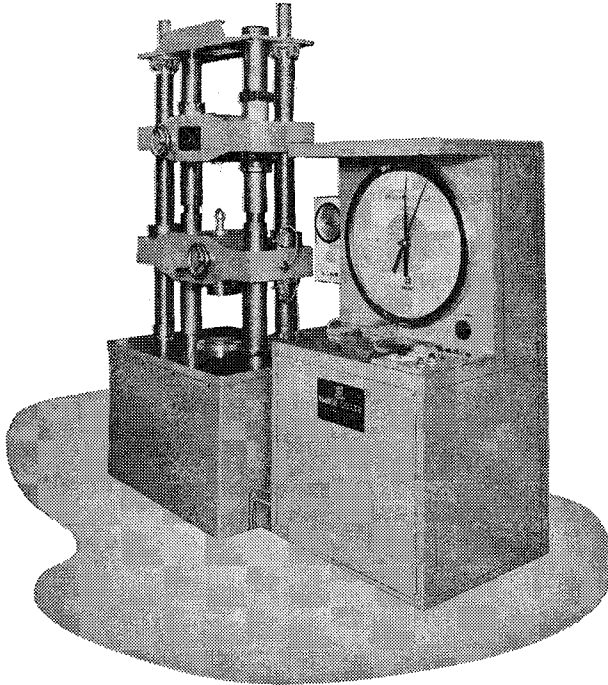
MIM-734型

電子自動平衡方式 P.A.T.

実荷重を計測します

〈特長〉

1. 油圧シリンダーの油圧力を計測するのではなく、実荷重を特殊荷重計によって検出。
2. 油圧ピストンシリンダー等の摩擦力は検力計に影響しない。
3. 破壊によるショックは全く検力計に影響を受けない。
4. 検力計増幅器はオールソリッド化のため故障なく永年使用。
5. 検力計の目盛板は大型(600mm)6段切換1000分の1目盛。
6. バルブ操作一つで給油、戻り、保持等容易にできる。
7. 零点調節はつまみ1つで簡単にできる。
8. 試験中に荷重の切替えができる。
9. 繰返し試験もできる。
10. XYレコーダー、ストレンペーサー、ロードペーサー等容易に取付可能。



種類

A	型	100トン
B	型	50トン
C	型	30トン
D	型	20トン
E	型	10トン

創業50年記念

セールス製品

*この他にデジタルカウンターによる荷重検出表示方式も製作

— 自記自動化のトップを行く —

株式会社 **圓井製作所**



MARUI

— 信頼を旨とす —

株式会社 **マルイ**

営業品目
 万能材料試験機
 コンクリート試験機
 セメント試験機
 土質試験機
 アスファルト試験機
 水理試験機
 破壊試験器
 温度計

東京営業所
〒105

大阪営業所
〒536

九州営業所
〒812

東京都港区芝公園14号地9
 TEL東京(03)434-4717(代)
 テレックス東京 242-2670
 大阪市城東区蒲生町4丁目15
 TEL大阪(06)931-3541(代)
 テレックス大阪 529-5771
 福岡市比恵町1番6号
 TEL福岡(092)41-0950

563 計画学展開のための「計画」の暫定的概念規定及びこれを枠組とした「計画的計画立案」に関する原理的諸考察 (173-179) 山田昭夫
都市計画 61* 69-12

564 都市計画旧法と新法との体系の相違と新法の狙いとするもの—新法と旧法の相違と新法の狙い— (3-5) 山口周三

565 新都市計画法の理論と実際—新都市計画法の理論と実際— (6-10) 斎藤・野上

566 市街化区域指定をめぐる問題点 (10-14) 村山幸雄

567 技術的基準における諸問題—土地利用計画の技術基準と理論的課題— (14-17) 川上秀光

568 土地利用計画における技術的基準の諸問題 (17-19) 宮沢美智雄

569 交通施設計画の技術的基準と関連する諸問題 (20-23) 毛利正光

570 交通施設計画における技術的基準の諸問題 (23-25) 渡部・菊地

571 公共空地計画における技術的基準の諸問題 (25-28) 中山 晋

572 市街地再開発事業における技術的基準の諸問題 (29-32) 近藤正芳

573 新開発における技術的基準の諸問題—公的開発の場合— (32-34) 国則・原田・山本

574 民間開発の場合 (34-37) 米田・羽生

575 都市排水施設計画における技術的基準の諸問題 (37-39) 渡部・松丸

576 市街化区域設定に関する手法—既存モデルの応用方法及びさらに追加すべき作業—市街化区域設定に関する手法 (39-45) 石原舜介

577 市街化区域設定に関する手法 (46-52) 蓑原・蓮沼・谷口・鎌田

578 市街化区域設定に関する手段と問題点 (52-57) 竹林 寛

579 市街地の拡りと予測 (57-67) 渡辺定夫

— 般 —

Engineering News-Record 184—20 70—5—14

580 (910) メコン河の開発とコスト (12-12)

Engineering News-Record 184—23* 70—6—11

581 (656) カンチレバー工法による、架設中の箱桁の座屈 (9-9)

Engineering News-Record 185—13* 70—9—24

582 (1543) 過密化したインターチェンジの改造—アメリカ— (22-24)

Civil Engineering 40—4* 70—4

583 (60) 亜鉛メッキ橋の高力ボルト摩擦接合 (42-46) *Birkemoe, P.C.*, 外

Civil Engineering 40—5* 70—5

584 運転中の給・排水の自動処理施設—カリフォルニア— (37-40) *Stone, R.*, 外1名

Civil Engineering 40—7* 70—7

585 (910) メコン河総合開発プログラム (58-59) *Damours, L.*

586 (1509) パス専用車線による高速輸送—ワシントン— (68-72) *Gersten, M.C.*, 外

587 (1225) 世界最大のダム—オン連— (7-7) *Mermel, T.W.*

Civil Engineering 40—8* 70—8

588 (400) 短時間でできるコンクリート品質テスト (52-56) *Smith, P.*

589 (556) ニュー・ポート吊橋 (64-68) *Hedefine, A.*

Travaux 52—412, 413 69—7,8

590 (1126) ロックの機械・電気設備と自動化 (374-378) *Tenaud, R.*

591 (110) 北の大航路—ダンケルク—ドナン— (379-383) *Ballade, P.*, 外1名

582 (1126) マルディックのロック (384-385) *Giauffret, G.*, 外1名

593 (1126) フォンティネットアアルクのロック (386-391) *Delaître, M.*

594 (912)(945) フルアールとメッス間のモーゼル地方のダムと水門 (392-401) *Crousle, Th.*, 外1名

595 (110) バリ地域の河港の開発 (402-404) *Quatre, M.*, 外1名

596 (945) コルベニューモンロー間のセヌ上流の近代化 (405-410) *Dambre, J.L.*

597 (110) ストラスブール地方の航路河港施設の近代化 (410-411) *Delmas, G.*

598 (110) ストラスブール—フランスのライン沿岸の貨物取扱港 (411-413) *Tiphine, M.*

599 (910) 北地中海につながるアルザスの分枝の開発 (414-417) *Schwarczer, E.*

600 (910) “ヴォージュ人だけ”と云われたラインの岸のマルヌの運河への傾斜面 (417-423) *Descombes, R.*, 外2名

601 (910) ドンゼール下流のローヌの開発 (424-426) *Escoffier, H.*, 外1名

Travaux 414* 69—9

602 (1300)(1310) 水と汚水特集 (I) (431-432) *Paira, R.*

603 (1300)(1310) 水と人類 (433-434) *Vibert, A.*

604 (1301) 水の調査—採取井戸の設備と実施— (435-439) *Dupont, A.*

605 (1301) 地表水とそのバリ地域における処理 (440-443) *Mangerel, P.*

606 (1330) バリ地域における水の放射能の監視 (443-443) *Piereson, J.*

607 (1304) ミセル化とその分解—飲料水の新しい処理方法 (444-447) *Guillerd, J.R.*

608 (1304) 細粒ふるいわけと微粒ふるいわけの使用の現代の傾向 (448-449) *Jackson, P.E.*

609 (1304) 飲料水のマイクロ汚染と純化 (450-457) *Girardot, P.*

610 第三次処理 (458-459) *Koch, R.*

611 (1300) クロアシ水脈の追加減圧 (460-462) *Massoulie, G.*

612 (1302) 汚水の再循環 (463-464) *Colas, R.*

613 (1304) 手段の増加と汚水の再利用—第三次処理 (465-471) *Dubois, A.*

614 (1304) リモージュ村の新しい浄水場 (472-475) *Lambert, M.*

Travaux 52—415* 69—10

615 (593) パイプラインによる輸送 (487-488) *Deutsch, Ch.*

616 (1131) 長距離水上輸送と大型鉱石運搬船の積込み積みおろしのための荷役 (489-498) *Condolios, E.*, 外1名

617 (62) ヨーロッパにおけるパイプラインの溶接 (498-504) *Dreyfuss, G.*

618 (748) IGAT 計画にもとづく工事 (イランにおける天然ガスのパイプラインの輸送) (505-508) *Anrrau, B.*

619 (441) 足場架設用の種々の材料の最近における使用 (508-514) *Pingon, P.*

620 (59) 金属構造における鋼管 (515-523) *Corpet, Ph.*

621 (1159) エルフ・オセアンと名づけられた水中塔—その将来の展望 (524-527) *Roret, J.*, 外1名



ダイナミック輸送

どんな苛酷な条件にもビクともせず、巨大な岩石も大量の砂利も一挙に運べる超大形ダンプトラック。輸送効率を大幅にアップします。性能・強度・安定性とも申し分なく、特に建設・セメント・採石などの大量輸送に大きな威力を発揮します。まさに時代が求める大形大量輸送を担う、実力派のダンプトラックです。

- パワーシフトトランスミッションで操作は容易、スムーズな運転ができます。
- 降坂運転が簡単な hidroリックリターダ。
- 大容量ブレーキを採用。安心して運転できます。
- 高抗張力鋼の採用により車体は軽量・強固。
- 最小回転半径7.2mときわめて小さく、機動性は抜群。

日立32t積ダンプトラック



日立製作所

お問い合わせは、もよりの営業所、または事業部へ

営業所 / 東京(270)2111・大阪(203)5781・名古屋(251)3111・福岡(74)5831・札幌(261)3131

仙台(23)0121・富山(25)1211・広島(21)6191・高松(31)2111

交通事業部 / 東京都千代田区大手町2-6-2(日本ビル) 〒100 電話・東京(270)2111<大代>

- 622 (652) 53 号国道のバラ陸橋の架設工事用栈橋 (528-529)
- 623 (1300) ハンガリーにおける飲料水の処理のための方法と設備 (530-534) *Vallo, S.*
Travaux 52-416* 69-11
- 624 (179) 空港用基礎工事 (1) 序 (549-549) *Boitreaud, J.*
- 625 (179) 基礎工事 (550-532) *Lemaire, R.*
- 626 (179) 第5次計画 および 第6次計画案のもとでの本国および外地での空港用基礎工事の発展に対する総合的展望 (552-558) *Meunier, G.*, 外1名
- 627 (179) 第5次計画 および 第6次計画案の空港用施設の諸問題の発展 (559-562) *Lansalot-basov, L.*
- 628 (179) バリ地域の 商業用空港の 発達一序 (563-563) *Guitonneau, R.*
- 629 (179) 空の交通の発達とその空港設備への影響 (563-564) *Block, J.*
- 630 (179) バリ空港の設備計画 (565-566) *Giraudet, P.*
- 631 (179) 全体の計画と工事の概要 (566-572) *Bachelez, J.*
- 632 (179) 西オーストリア航空駅 (572-575) *Vicariot, H.*
- 633 (179) ロアツシアン フランスの最初の航空駅 (576-580) *Andreu, P.*
- 634 (179) ロアツシアン フランス 空港の基礎工事 (580-582) *Albouy, J.C.*
- 635 (179) オルリイ空港の拡張工事 (583-585) *Roudier, J.*
- 636 (179) ロアツシアン フランス 空港の開発工事 (586-588) *Ailleret, F.*
- 637 (179) バリ空港の外部の干渉 (589-591) *Guitonneau, R.*,
- 638 (152) トゥールーズ・プラニヤク間 “コンコルド” 作業煙路 1. 工事の概要 (592-597) *Attali, J.*, 外1名
Travaux 52-417 69-12
- 639 (1303) 飲料水引水工事の保護の範囲一保健的律的研究一 (611-614) *Vibert, A.*
- 640 トネールに降った泥の雨 (615-616) *Mazoit, L.*
- 641 (1303) 水源の泥とバリへの水の供給のための導水路に関する考察 (616-620) *Villemaine, F.*, 外1名
- 642 (1304) (1318) 浄水場における水酸化物の泥の処理 (621-630) *Gomella, C.*
- 643 (1303) 貯水池なしでの 飲料水供給網への水のポンプ輸送 (631-638) *Jost, J.*
- 644 (1314)(1318) 廃物の泥の処理の最近の方法 (639-641) *Blondeau, F.*
- 645 (131) 工業廃水と新法規の追加 (642-648) *Griffe, J.*
- 646 (1314) 侵食性の水と腐食に対する闘い (648-655) *Coutris, R.*
- 647 (1318) オルリイ浄水場におけるアルミナ硫酸塩を回収する泥の処理場 (656-657) *Salmona, J.*
- 653 (1020) 暗礁を通る矩形水路上の波 (77-94) *Hilaly, N.*
- 654 (1139) 引き船の加速度について (121-129) *DeSalvo, J.S.*
- 655 (1120) アラスカのクック入江における全天候タンカー停泊地 (131-148) *Gaither, W.S.*, 外1名
- 656 (1126) 多岐管形閘門の計算機モデルによる解析 (149-162) *Windsor, J.S.*, 外1名
- 657 (1109) はしけによる輸送 (163-173) *Carr, B.B.*
- 658 (1119) 砕波の移動と設計波高の選択 (175-200) *Galvin, C.J.*
- 659 (1126) 閘門の可航容量 (201-213) *Davis, J.P.*
Proc. of A.S.C.E., WW 95-3* 69-8
- 660 (873) ミシガン湖, ヒューロン湖の水位変化の傾向 (261-274) *Rowe, R.R.*
- 661 (1126) 下グラナイト閘門の水の吸・排水システム (275-289) *Richardson, G.C.*
- 662 (1030) 水中の球に作用する波力 (291-317) *Grace, R.A.*, 外1名
- 663 (932) (921) 床止め工による河道の安定化 (319-328) *Apmann, R.P.*, 外1名
- 664 (915) エーラト湾と死海間を結ぶ水路の核爆発による掘削 (329-335) *Gileadi, A.E.*, 外1名
- 665 (1122) 浮き防波堤の減衰特性 (337-344) *Kato, J.*, 外3名
- 666 (1152) 粗石積み防波堤の被害度 (345-354) *Kreeke, J.*
- 667 (1020) 水中発破による波のシミュレーション (355-377) *Jordaan, J.M.*
- 668 (1022) カリフォルニア, サンペドロ湾での波の回折 (379-393) *Jen, Y.*
- 669 (1102) (1101) 石油荷役港の地点選定システム (395-412) *Gasther, W.S.*, 外1名
Proc. of A.S.C.E., WW 95-4* 69-11
- 670 (1022) 海洋波スペクトルの回折 (437-448) *Karlsson, T.*
- 671 (1159) 波と流れの作用をうける場所での船舶のけい留線の力学 (449-465) *Wilson, B.W.*, 外1名
- 672 (1126) 高揚程閘門を有する運河でのサージング (467-490) *Liddell, D.M.*
- 673 (1039) (798) 風波をうける構造物のモデル化 (491-511) *Plate, E.J.*, 外1名
- 674 (1029) 船舶の模型で生ずる波 (513-538) *Sorensen, R.M.*
- 675 (1039) 不規則な深海波をうける固定塔の力学 (539-556) *Nath, J.H.*, 外1名
- 676 (1039) 工事設計用の海洋波のシミュレーション (557-583) *Borgman, L.E.*
Dock & Harbour Authority 50-588* 69-10
- 677 (1172) ガムレンの新しいオイルフェンス (246-245) **Dock & Harbour Authority 55-590*** 69-12
- 678 (1128) ヨーロッパ最初の自動航行ブイ (339-341)
- 679 (1127) 大型船のフックをすばやく解く方法 (341-342) *Huebner, L.J.*
Dock & Harbour Authority 50-591* 70-1
- 680 (1120) インドのハルディア港の建設 (377-380) *Pal, S.K.*
Dock & Harbour Authority 50-592* 70-2
- 681 (1171) 船舶輸送と世界経済 (406-408) *Couper, A.D.*
Dock & Harbour Authority 50-593* 70-3
- 682 (1107) 港湾機能のシミュレーションモデル (454-458) *Reeves, S.J.*
Dock & Harbour Authority 50-594* 70-4
- 683 (1122)(1124) 新しい防波堤と護岸ブロック (490-493) *Mer-*

——— 港湾・水理・水文 ———

- Proc. of A.S.C.E., WW 95-1*** 69-2
- 648 (1017) 緩傾斜面上の孤立波の運動 (1-22) *Camfield, F.E.*, 外1名
- 649 (919) 航行の経済価値 (23-34) *Foster, M.I.*
- 650 (1129) 水中に浮ぶ構造物を設計する際のねじりモーメントについて (35-42) *Sonnichsen, J.C.*
- 651 (1059) 砂成海浜上につくられた入江の平衡流域 (43-52) *O'Brien, M.P.*
- 652 (1031) 垂直壁に作用する停止波の圧力 (53-76) *Nagai, S.*

道路に、橋梁に 貢献する 実績と信頼

快適な走行感を約束する

道路伸縮継手

カップリング ジョイント

橋を支え、橋を守る

ノンシュリンク

プレミックスタイプ
無収縮グラウト材

ARCHITECT
BUILDER
CONSULTANT

ABC商会は、一般建材業者
と異り、建設全般にわたる材
料の選択から施工完成まで、
相談を引受ける建設材料の総
合コンサルタントです。

(株) **ABC** 商会

東京都千代田区永田町2-12-14
☎ (03) 580-1411 (大代)

支社 / 大阪市東淀川区西中島町4-8-3 ☎ (06) 303-1171 (代)
営業所 / 札幌・青森・仙台・郡山・新潟・長野・金沢・宇都宮・大宮・鹿島・千葉・横浜
多摩・静岡・浜松・名古屋・京都・神戸・高松・水島・徳山・北九州・大分

カタログ請求・お問合せはS-4係へどうぞ

rifield, E.M.

Dock & Harbour Authority 51-595* 70-5

- 684 (1050) テームズ川河口の変動 (51-56) *Maddrell, R.*
685 (1127) 防舷材前面構造物の形状と大きさ (65-69) *Svend-
sen, I.A.*, 外1名
Ports and Harbors 14-8 69-8
686 (1107) 荷役と貨物輸送における一元化の影響 (5-13) *Brot-
herson, W.H.*
687 (1100) 東京アジアの拠点シンガポール港 (13-17) *The Port
of Singapore Authority*
Ports and Harbors 14-9 69-9
688 (1170) 港湾産業について (7-10) *Gilman, R.H.*
689 (1131) ブレーメン港のコンテナ施設 (10-14)
690 (1172) フランスの港務庁の管理機構 (14-19) *Barrillon, C.
E.*
Ports and Harbors 14-10 69-10
691 (1150) ストックホルム港 1969年 (8-13)
Ports and Harbors 15-3 70-3
692 (1134) 汚染対策用の船 (10-13)
Ports and Harbors 15-4 70-4
693 (1110) ニューヨーク港を中心としたコンテナ港システムの
出現 (9-26)
Hansa 106-19 69-10
694 (1171) 港湾におけるコンテナ輸送の問題点 (1639-1641) *Voss,
W.*
695 (1131) オーストラリアの港 (コンテナ化のため整備と計
画) (1676-1680)
696 (1131) 港の荷役設備について (1702-1706)
Hansa 107-2 70-1
697 (1131) コンテナ問題研究会の結論 (161-164) *Boldt, G.*
Hansa 107-5 70-3
698 (1120) エムデンの新しい漁港の建設 (355-365)
Hansa 107-6 70-4
699 (1120) クッスハーフェン港の建設 (641-654)
PIANC Bulletin III-IV-2 68, 69
700 (106) モナコにおける最近の海岸工事について (33-45) *Sal-
va, Ch.*
701 (1102) 水門の位置選定に関する経済的検討 (45-56) *Botto-
ms, E.*
702 (1102) 水理学的経済的見地からみた水門の操作について
(57-62) *Másiar*
PIANC Bulletin I-3 70
703 (101)(1012) 波とセイシュに関する委員会 (PIANC) 報告
(15-26) *Rouville, A.*
704 (1104) 船舶けい留システムの3次元解析 (27-36) *Reyle, S.
P.*
705 (1011) 東京湾の高潮対策 (37-40) 浮穴和俊
706 (1130) オハイオ川の輸送容量推定に関する研究 (41-50) *G-
aum, C.M.*
PIANC Bulletin II-4 70
707 (1030) 運河航行中の船舶の抵抗について (23-38) *Graewe,
H.*
708 (1139) イギリスにおける大型プラントの輸送について (39-
42)
709 (1150) ブラジルのテグアパースの建設について (43-46) *Bo-
scali, Z.*
710 (1100) ボタニ湾の港の歴史的背景 (47-53) *Brotherson,*

W.H.

Jour. of Hydrology 9-1 69-7

- 711 (1301) 大気からの飲料水抽出 (1-19) *Hellström, B.*
712 (910) 水資源の数理プログラムによる最適アロケーション
(20-33) *Stephenson, D.*
713 (081) 水文学的モデルの最適化への電子計算機の利用 (34-
56) *Decoursey, D.G.*, 外1名
714 (830) 初期損失期の雨水追跡モデル (57-72) *Dunin, F.X.*
715 (824) 地下水の自然流を調べる安価な方法について (73-89)
Saléem, M.
716 (839) 小規模なビート地帯からの流出 (90-102) *Bay, R.R.*
717 (850) 森林集水地域の降雨の測定 (103-112) *Laine, R.J.*
718 (824) カルスト地帯の地下水流 (113-116) *Brown, M.C.*, 外
2名
Jour. of Hydrology 9-2 69-10
719 (815) 人工降雨の成果の統計的評価法 (117-135)
720 (824) 探鉱による地盤沈下と地下水の変化 (136-154) *Math-
er, J.D.*, 外2名
721 (815)(970) 気象制御による流況の変化 (155-166) *Satterlu-
nd, D.L.*
722 (809) オーストラリアの乾期・雨期 (167-181) *Watkins, J.
R.*
723 (824) ジョージア海岸平野の地下水流 (182-193) *Asmussen,
L.E.*, 外1名
724 (797) ガンマ線による土水分量測定法 (194-205) *Ryhiner,
A.H.*, 外1名
725 (797) ガンマ線を用いた土の水分測定値の機械的誤差の修
正 (206-212) *Rijtema, P.E.*
726 (753) 群井における地下水流の解法 (213-221) *Herbert, R.*
727 (831) 流出成分の分離に関するバーンズ法への注釈 (222-229)
Kulandaiswamy, V.C., 外1名
728 (752) 粘土層中の非ダルシー流の原因となるポテンシャル
(230-231) *Srivastava, R.C.*, 外1名
Jour. of Hydrology 9-3* 69-11
729 (834) 物理的な基礎をもち、数値シミュレートされた水文
応答モデルの可能性 (237-258) *Freeze, R.A.*, 外1名
730 (973)(974) 排水地域の理論の実際 (294-306) *Nwa, E.U.*,
外1名
731 (751)(797) R.I.を用いた運河の浸潤の理論と実験 (277-293)
Krishnamurthy, K., 外1名
732 (824) オーストラリア・マレイ流域の地下水の調査 (294-306)
Obbink, J.G.
733 (905) グラバーン集水地域 1967年5月洪水が与えた地相学
的研究 (307-321)
734 (862) 確率洪水 (その1) (322-344) *Alexander, G.N.*, 外
2名
Jour. of Hydrology 9-4 69-12
735 (862) 確率洪水 (その2) (345-373) *Alexander, G.N.*, 外
2名
736 (824) フロリダ地下透水路の水文学的研究への U-234, U-
238 の非平衡性の応用 (374-386) *Kaufman, M.I.*, 外2名
737 (824) 海岸地域の石灰岩中における海水淡水の関係 (387-404)
Stringfield, V. T. 外1名
738 (834) 分布パラメータによる流出解析 (405-426) *Frind, E.
O.*
739 (834) ニューブランズウィック集水地域の流出解析 (427-437)
Lee, J., 外1名

あなたを計算ワークから解放します。

手もとで使う
コンピューターです

いままでの電卓では、とても手におえない……かといって大型電算機では時間や手間がかりすぎる。こういった高度の技術計算・事務計算のために開発された **SEIKO デスクトップ コンピューター S-301**、キー操作は簡単ですから、どなたでも使えます。忙しいスペシャリストを面倒な計算ワークから解放いたします。

計算例

多角面積計算

シリーズ7 多角の面積は直角座標法または倍面積法によって簡単に求めることができます。

測点	緯 距	経 距	合 緯 距	合 経 距	倍横距	倍 面 積
A			初点 50.00	初点 10.00		
B	39.26	53.18	89.26	63.18	53.18	2087.847
C	-25.95	45.00	63.31	108.18	151.36	- 3927.792
D	-29.95	19.36	33.36		215.72	- 6460.814
A	31.73	-26.21	50.00	10.00	26.21	831.643
合 計						-11295.252
面 積						5647.126

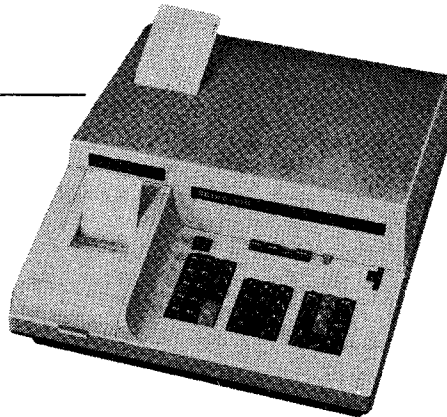
〔操作手順〕

直角座標法

- ① **[Auto]** スイッチを押し、カードを読み込ませる。
- ② **[ENT]** キーを押す。
- ③ 最終行の合緯距を **[ENT]** する。
- ④ 上から合緯距、合経距の順に **[ENT]** する。
- ⑤ 最後に①キーを押す。
- ⑥ 面積をプリントする。

倍面積法

- ① **[Auto]** スイッチを押し、カードを読み込ませる。
- ② **[ENT]** キーを押す。
- ③ 緯距、経距の順に **[ENT]** する。
- ④ 倍横距、倍面積をプリントする。
- ⑤ ③と④をくり返す。
- ⑥ 最後に①キーを押す。
- ⑦ 二倍面積、面積をプリントする。



●新開発のカードリーダー/プログラムカードをくぐらせるだけで計算式を記憶してしまいます。あとは、変数を入れるだけで演算完了、くり返し計算、分岐計算も簡単にできます。

●高性能小型ラインプリンター/転記の時間ロスと転記ミスを追放。置数と結果を記録印字します。正は黒、負は赤の2色印字。

●プログラム機能/最大153ステップまでの演算手順を記憶できます。

●ジャンプ機能/論理判断をさせる独立した2種類のジャンプ命令をもっています。

●メモリー/基本6語(1語23桁)分割すれば12語として使えます。

●カードバンチャーCP-1/S-301に接続して、自動的にカードをせん孔します。¥120,000

●デジタル測定機器からのデータを直接電気入力できる SEIKO S-301M型もございます。

SEIKO デスクトップ
コンピューター
S-301 ¥795,000

(巾424×奥行478×高さ177mm 重さ21Kg)

SEIKO

製造：株式会社 服部時計店

販売：株式会社 内田洋行 東京都千104 東京都中央区京橋1-3 TEL03(567)2471 大阪店 TEL06(262)3012 札幌店 TEL011(231)1121 福岡店 TEL092(43)7361 ★お求めやすい銀行ローンでどうぞ…協和銀行、住友銀行、北海道拓殖銀行で取り扱っています。リースもいたします。

カタログ
請求券
H

- 740 (822) 東アフリカにおける草の根入れの水文学的影響 (438-444) *Dagg, M.*
 水文 (ソ連) (Метеорология И Гидрология) 69-10
- 741 (823) 土中の水の拡散について (69-75) *Zadneprousky, R. P.*
- 742 (834) 流域と流出 (87-93) *Anosova, L.S.*, 外1名
 水文 (ソ連) (Метеорология И Гидрология) 69-11
- 743 (804) 雷雨の挙動特性 (40-46) *Kolokolov, V.P.*
- 744 (842) 数学的洪水波 モデルへの最適化手法の応用 (56-68) *Koren, V.I.*, 外1名
- 745 ローランド川のモデル化 (88-91) *Shalberashvili, P.A.*, 外1名
- 746 (834) 土の保湿度の観測値による 流出予測 (92-93) *Govbunov, Y.V.*
- 747 狭谷集水域の侵食 (94-96) *Chernyshov, A.A.*
- 748 (834) 水河作用の山地河川流出に及ぼす影響 (97-100) *Kamalov, B.A.*
 水文 (ソ連) (Метеорология И Гидрология) 69-12
- 749 (803) 気温と相対湿度 (43-46) *Lebedev, A.N.*, 外1名
- 750 (860) 長期の年流出時系列の分析 (47-53) *Dement'ev, N. F.*
- 751 (920) 河川の水面勾配と水位の関係 (54-61) *Zallessky, F.V.*

道 路

Highway Research Record 259 69

- 752 (1583) より安全な照明支柱の概念と構造の指針 (~) *Edwards, T.C.*
- 753 (1583) 照明支柱構造物の動的応答パラメータについての研究 (~) *Martinez, J.E.*, 外1名
- 754 (1583) 五つの標準的な切断型照明柱基礎構造に対する動的試験 (~) *Nordlin, E.F.* 外2名
- 755 (1582) 路側に設置するバリアーの水力学を利用したプラスチック衝撃減衰クッション (~) *Warnu, C.Y.*
- 756 (1582) 短区間 (100 フィート以下) の波形金属バリガードレールに対する動的試験 (~) *Nordlin, E.F.*, 外2名
- 757 (1581) アルミニウム製の頭上式標識の振動と減衰について (~) *Lergel, J.S.*, 外1名

Highway Research Record 260 69

- 758 (1591) 道路請負契約に対する 政策の要点 (~) *Andrews, P.J.*
- 759 (1591) 道路請負契約の無差別規定 (~) *Anders, D.H.*
- 760 (1591) 道路建設における論争を最小にするための Pre-bidding による方法 (~) *Berman, M.T.*
- 761 (1591) 道路請負者の請求解決のための手順 (~) *Anders, D.H.*
- 762 (1590) 道路建設計画における品質管理 (~) *Dunbar, D.W.*
- 763 (1591) 独占禁止法下での同業組合による情報交換: 強制的または自由競争 (~) *Dakin, M.G.*
- 764 (1501)(1502) 著名な地所の地上権価格の算定 (~) *Jacobson, G.H.*
- 765 (1501)(1502) 著名な地所の価格の算定: Air Space (~) *Kuehnle, J.*
- 766 (1501)(1502) 鑑定についての考証: 鑑定人の立場からの見解 (~) *Borgman, A.G.*

Highway Research Record 261 69

- 767 (833)(1570) 確率分布を用いた降雨量 - 流出量関係の予想 (~) *Hiemstra, L.A.V.*
- 768 (1572) Artificial Liner を持つ溝の設計基準としての水深 (~) *McWhorter, J.C.*
- 769 (1572) 道路排水溝の落し樋に対するエネルギー消滅のための摩擦抵抗要素の設計 (~) *Morris, H.M.*

Highway Research Record 262 69

- 770 (1556) 再建されたウルフクリークのカルバートの性能 (~) *Scheer, A.C.*, 外1名
- 771 (1556) 岩盤の築堤下の鉄筋コンクリートパイプカルバートの耐久性 (~) *Deen, R.R.C.*
- 772 (1556) ヨーロッパ諸国のカルバート構造 (~) *Karad, G.M.*, 外1名
- 773 (1556) アルミニウム合金カルバート磨損過程およびカルバートの耐久性を予測する方法 (~) *Koepf, A.H.*
- 774 (1556) アルミニウムカルバートの侵食性に対する既存の耐久性の資料による評価 (~) *Lowe, T.A.*, 外3名

Highway Research Record 263 69

- 775 (164)(1560) ライムソイル混合物の癒着 (~) *Thompson, M.R.*
- 776 (164)(1560) ネブラスカ州における試験的なライム安定処理 (~) *Ramsey, W.J.*, 外1名
- 777 (164)(1560) ライム安定処理粘土の二, 三の変形特性 (~) *Fossberg, P.E.*
- 778 (164)(1560) ライム安定処理粘土の凍結融解耐久性 (~) *Esmer, E.*, 外2名
- 779 (162)(1560) ロードアイランドの 214 箇所のソイルセメント試験区間 (~) *Roderick, G.L.*, 外1名
- 780 (162)(1560) ソイルセメントの粘着弾性による舗装のひびわれ (~) *Georgl, K.P.*
- 781 (162)(1560) X線蛍光性によるソイルセメントのセメント含有量調査 (~) *Huang, R.J.W.*, 外1名
- 782 (162)(1560) 層をなしたソイルセメントにおける混合物の効果 (~) *Arman, A.*, 外1名

Highway Research Record 264 69

- 783 (1730) 州規模の交通計画の概要 (~) *Mladinov, J.K.*
- 784 (1730) 州規模の交通計画の組織 (~) *Shiatte, K.W.*
- 785 (1730) 州規模の交通計画プログラム (~) *Brener, R.*
- 786 (1730) ニューヨーク州の州規模交通計画の初年度事業 (~) *Elkins, C.*
- 787 (1730) 州規模交通計画のための資料収集 (~) *Shafer, J.*

Highway Research Record 265 69

- 788 (1581) 将来の案内標識自動路線案内システム (~) *Stephens, B.W.*, 外3名
- 789 (1581) 運転者が必要としかつ受入れることができる情報の基準 (~) *Eberhard, J.W.*
- 790 (1581) 運転者に対して路線の指定および位置の情報伝達を行なうのに必要な道路のコーディングについて (~) *Salas, G.*
- 791 (1581) 実験的な自動路線案内システムの設計 (~) *Trabold, W.G.*, 外1名
- 792 (1581) 試験的な路線案内標識のヘッドアップ表示についての調査 (~) *Benzinger, R.W.*, 外1名

マイクロのシン

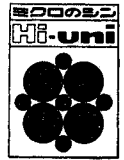
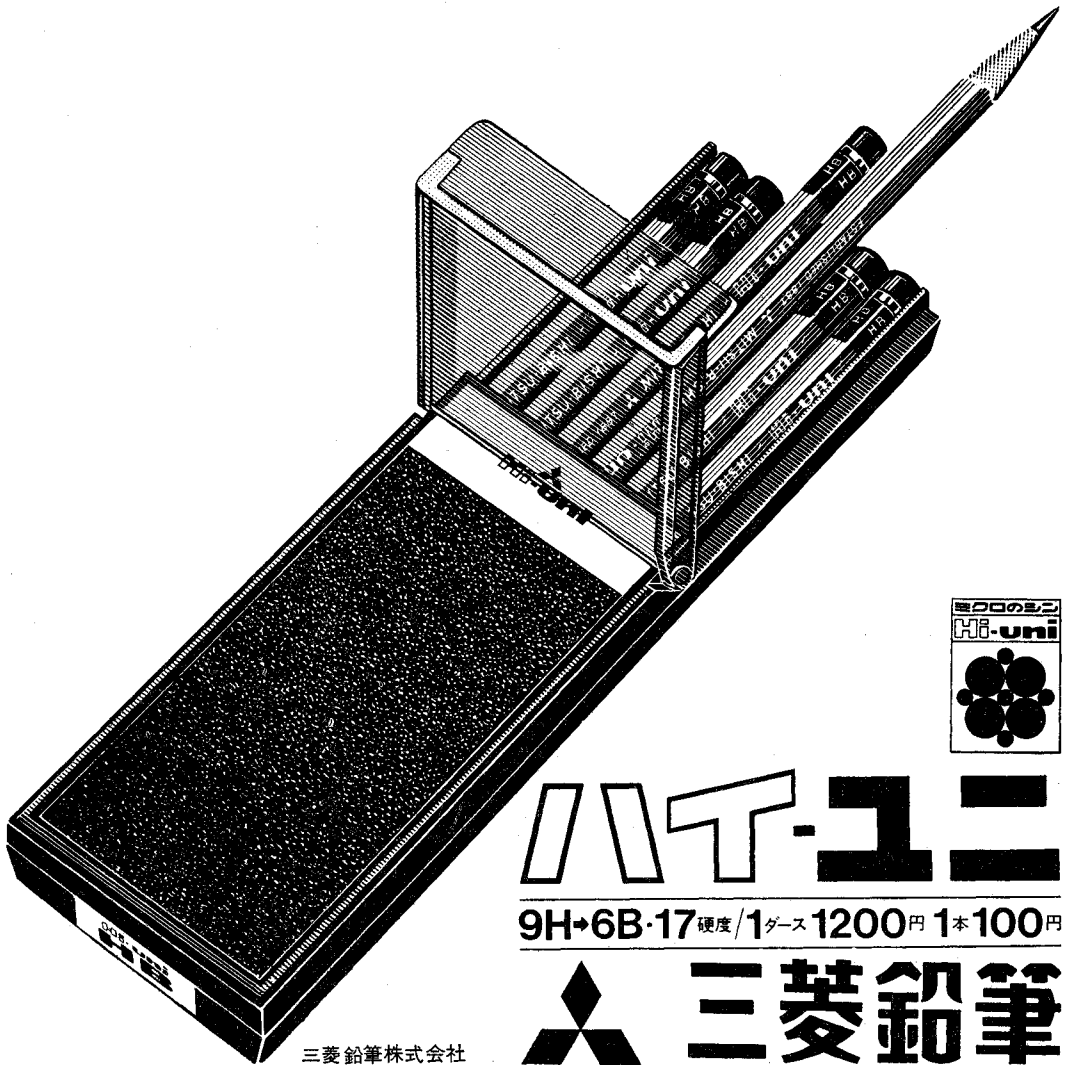
黒く・濃く・きれいに書ける理想のシン

そのヒミツは
理想の粒度配合

ハイ・ユニは世界最初のマイクロのシンです。

ハイ・ユニは三菱鉛筆独自の製法で、黒鉛と粘土を大小さまざまな微粒子にして、理想的に配合しました。

黒く・濃く・きれいに書けるヒミツです。



ハイ・ユニ

9H・6B・17 硬度/1ダース 1200円 1本 100円

 **三菱鉛筆**

三菱鉛筆株式会社

土木工学の百科辞典である!

土木用語辞典

(法団
社人) 土木学会 監修 土木用語辞典編集委員会 編

期日までにお申込みの方には、下記のとおり特価でお頒ち致します。お早めにお申込み下さい。

発行 昭和 46 年 4 月 30 日

定 価 5,500 円

特 価 5,000 円 (送料 120 円)

○ 申 込 期 限 昭和 46 年 6 月 30 日まで (期限を過ぎますと定価販売になります)

○ 書店への申込方法 裏面の申込書にご記入の上、書店にお渡し下さい。

○ 本社への申込方法 下記のごとく送金をもってお申込みと見做します(代金に送料を加えて下さい)

① 郵便振替の場合は、技報堂またはコロナ社の振替口座を御利用下さい。

② 現金書留の場合は、直接技報堂またはコロナ社の営業部へお送り下さい。

③ 銀行振込の場合は、下記銀行のいずれかの当座口へお振込み下さい。

技報堂 住友銀行(都立大学駅前支店)・コロナ社 住友銀行(大塚支店) 富士銀行(駒込支店)

【編集機構】 (五十音順)

○ 編集委員長 本間 仁

○ 編集委員 芥川 眞知 *粟津 清蔵 井島 武士 井上 孝 井口 昌平
兼執筆 伊吹山四郎 *春日屋伸昌 君島 博次 久保慶三郎 佐藤 敦久

佐野 豪一 杉木 昭典 *千秋 信一 玉野 治光 中岡 二郎

西沢 紀昭 野口 功 野口 正三 *堀井健一郎 *三木五三郎

宮原 和夫 *村上 博智 *村田 二郎 吉村 恒 (*印 幹事)

体 裁 B6判・7ポ2段組・1,446頁・箱入上製

内容見本 御請求は技報堂またはコロナ社営業部へ

<裏面参照>

共同
出版

技 報 堂
コ ロ ナ 社

〒 107・東京都港区赤坂 1-9-4
電話 (03) 585-0166・振替東京 10

〒 112・東京都文京区千石 4-46-10
電話 (03) 941-3131・振替東京 14844

土木用語辞典を編集して

東大名誉教授・東洋大教授・工博 本 間 仁

かねてから懸案になっていた「土木用語辞典」が長年の歳月と多くの人の努力を費して、ようやく一つのまとまった形で世に送り出されることになったのは誠に喜びにたえない。用語辞典編集という仕事の困難さは、それが単に面倒な、手のかかる仕事であるというだけでなく、根本的にいくつかの問題を持つことによると言ってもよい。

その第一の問題は、用語は時代とともに生きるものであり、たえず新しく生まれ、変化し、あるものは死語となっていく。しかもある一つの言葉から受けるイメージは人によってかなり違っており、解釈の広狭にも相当の差があって、共通の定義を下すことのむづかしい場合さえある。第二の問題は編集者の一人一人が土木工学全般に通じているわけではなく、そのために一つの用語を自分の専門の範囲内で眺める傾向がある。しかも編集者の人数ははなはだしく限られざるを得ないのが実状である。これらの点を考えて見ると、限られたスタッフで、限られた時間内に、流動して止まない用語群がある時点においてとらえ、整理するという仕事は、厳密に言えば不可能なことも知れない。それをあえてさせるものはやはり世の要望であり、それ故に編集委員会も何とかしてこれを取りまとめて世に出すべく努力したのである。

この用語辞典の編集にあたって、委員会は必要と考えられる用語はできるだけ多く集録し、解説するとともに、英独仏の同義語もできるだけ記載することに努めた。

土木用語辞典編集の計画は、すでに十数年も前に技報堂において一部作業が進められたまま中断しており、土木学会においても独自の編集プランが立てられていたが、種々の事情で難航していた。たまたま昭和 37 年にコロナ社でも土木用語辞典の出版が立案されたのを機会に、土木学会と協議の結果、学会監修のもとにコロナ社と技報堂の両社共同出版の形で、土木学会 50 周年記念事業の一つとして完成させることが了解された。そこで新たに編集委員会が組織されて仕事に着手し、爾來 9 年間、関係者の多大の努力の末にようやく一応の成果をまとめることができたのであって、このためにじん力された各位に深甚の謝意を表したい。

4 大 特 色

- 土木工学全般にわたって、語数 10,000 語を収録した。
- 執筆関係者 100 余名の方々が、10 年の歳月を費して完成した。
- 収録土木工学用語には定義をつけた。
- 収録土木工学用語に、それぞれ英、独、仏語の用語をつけた。

----- き り と り 線 -----

コロナ社
技報堂

注 文 票

コロナ社／〒 112・東京都文京区千石 4-46-10
技報堂／〒 107・東京都港区赤坂 1-9-4

取次店	書 名	部 数	取扱書店	ご注文者名
	土木用語辞典 特価 5,000 円(46 年 6 月 30 日迄)	部		